

令和元年度

高砂市民満足度調査

令和元年 10 月
高砂市

アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

市施策に対する評価により、第4次高砂市総合計画の進捗評価を行い、今後の施策の参考とするとともに、第5次高砂市総合計画策定の基礎資料とするために実施します。また、「市に対するイメージ」により市民の総合的な評価を確認するために実施します。

(2) 調査方法

1. 調査対象

令和元年7月1日現在で高砂市内に在住する18歳以上の1,000人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収（郵送）
各施設（公民館、図書館等）に調査票を設置し回収（回収箱）
市HPからの回答（ネット）

3. 調査期間

令和元年8月9日（金）～令和元年8月31日（土）

(3) 回収結果

郵送対象者	有効回答数	回収率
1,000人	445人 (郵送 277件 回収箱 132件 ネット 36件)	44.5%

(4) 報告書の注意点

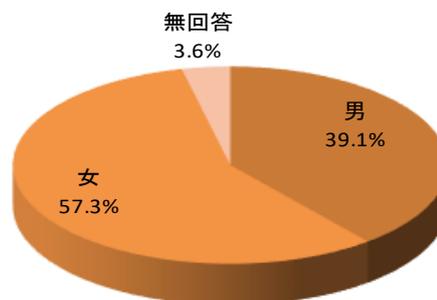
- ・百分率（%）は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

調査結果

1. 回答者の属性 *****

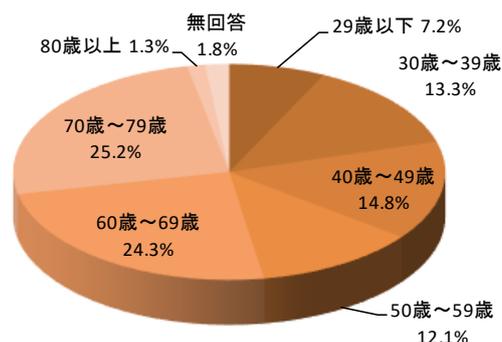
(1) 性別

選択肢	回答数	割合
男	174	39.1%
女	255	57.3%
無回答	16	3.6%
合計	445	100.0%



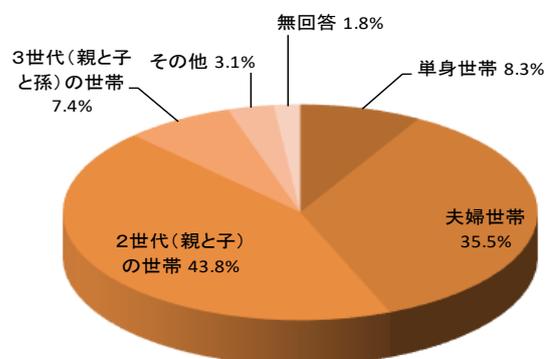
(2) 年齢

選択肢	回答数	割合
29歳以下	32	7.2%
30歳～39歳	59	13.3%
40歳～49歳	66	14.8%
50歳～59歳	54	12.1%
60歳～69歳	108	24.3%
70歳～79歳	112	25.2%
80歳以上	6	1.3%
無回答	8	1.8%
合計	445	100.0%



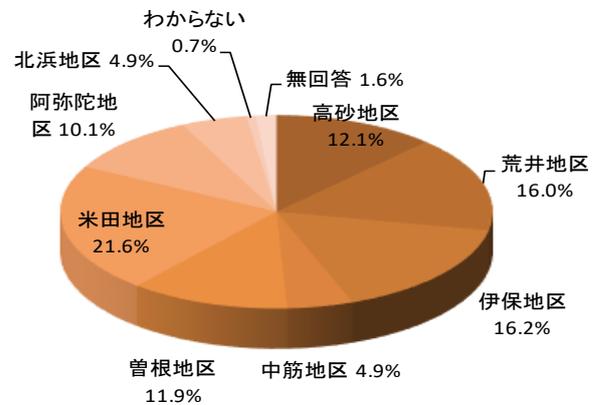
(3) 家族構成

選択肢	回答数	割合
単身世帯	37	8.3%
夫婦世帯	158	35.5%
2世代(親と子)の世帯	195	43.8%
3世代(親と子と孫)の世帯	33	7.4%
その他	14	3.1%
無回答	8	1.8%
合計	445	100.0%



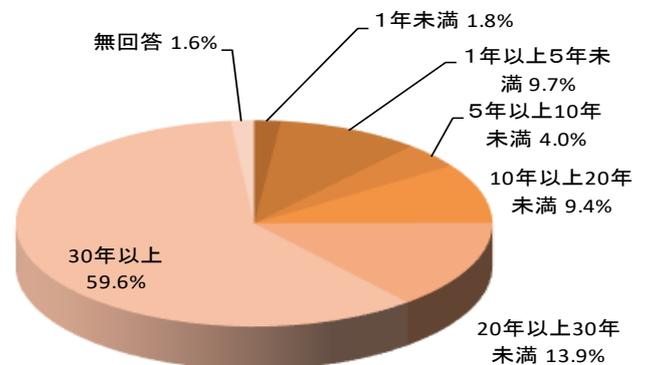
(4) 居住地区

選択肢	回答数	割合
高砂地区	54	12.1%
荒井地区	71	16.0%
伊保地区	72	16.2%
中筋地区	22	4.9%
曾根地区	53	11.9%
米田地区	96	21.6%
阿弥陀地区	45	10.1%
北浜地区	22	4.9%
わからない	3	0.7%
無回答	7	1.6%
合計	445	100.0%



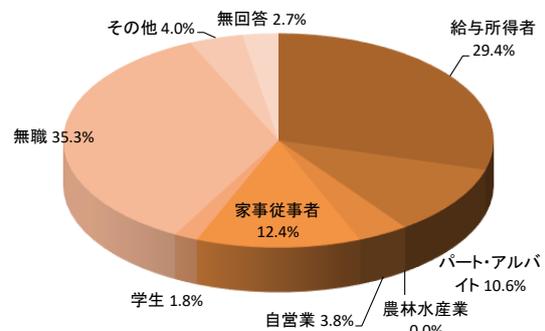
(5) 市内居住期間

選択肢	回答数	割合
1年未満	8	1.8%
1年以上5年未満	43	9.7%
5年以上10年未満	18	4.0%
10年以上20年未満	42	9.4%
20年以上30年未満	62	13.9%
30年以上	265	59.6%
無回答	7	1.6%
合計	445	100.0%



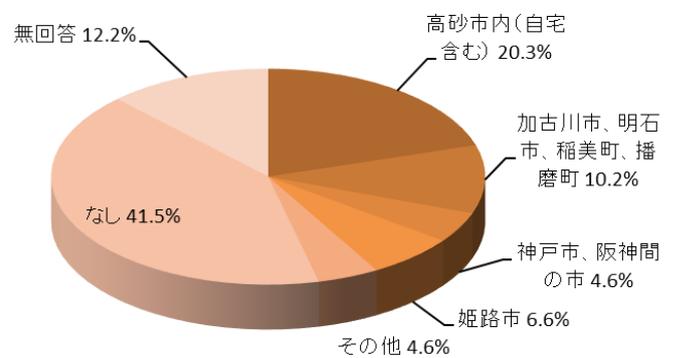
(6) 職業

選択肢	回答数	割合
給与所得者	131	29.4%
パート・アルバイト	47	10.6%
農林水産業	0	0.0%
自営業	17	3.8%
家事従事者	55	12.4%
学生	8	1.8%
無職	157	35.3%
その他	18	4.0%
無回答	12	2.7%
合計	445	100.0%



(7) 通勤・通学先

選択肢	回答数	割合
高砂市内(自宅含む)	119	26.7%
加古川市、明石市、 稲美町、播磨町	47	10.6%
神戸市、阪神間の市	17	3.8%
姫路市	24	5.4%
その他	16	3.6%
なし	177	39.8%
無回答	45	10.1%
合計	445	100.0%

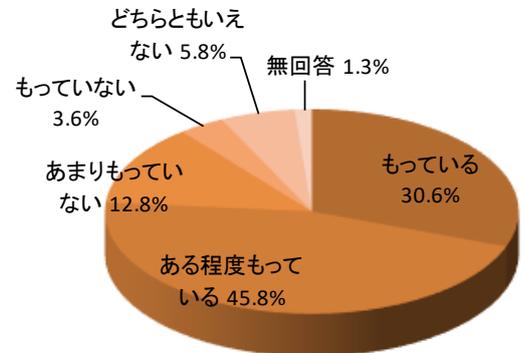


2. 高砂市のイメージ ****

問8 高砂市に「自分のまち」として、どの程度「愛着・親しみ」を持っているか。

「持っている」「ある程度持っている」と回答した人を合わせると、76.4%の人が高砂市に「愛着・親しみ」を持っています。

選択肢	回答数	割合
持っている	136	30.6%
ある程度持っている	204	45.8%
あまりもっていない	57	12.8%
もっていない	16	3.6%
どちらともいえない	26	5.8%
無回答	6	1.3%
合計	445	100.0%

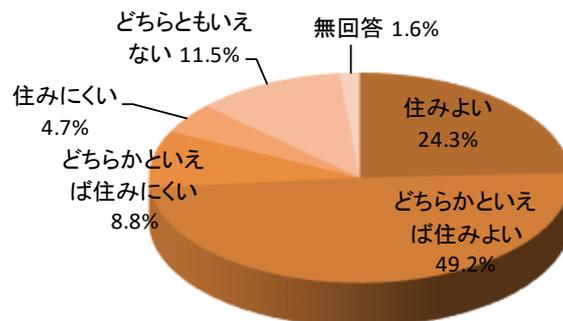


選択肢		持っている ある程度持っている	あまりもっていない もっていない
全体		76.4%	16.4%
性別	男	77.6%	18.4%
	女	77.3%	15.3%
年齢	29歳以下	71.9%	21.9%
	30歳～39歳	71.2%	22.0%
	40歳～49歳	74.2%	15.2%
	50歳～59歳	75.9%	18.5%
	60歳～69歳	83.3%	13.9%
	70歳～79歳	78.6%	14.3%
	80歳以上	100.0%	0%
地区	高砂地区	68.5%	20.4%
	荒井地区	81.7%	16.9%
	伊保地区	81.9%	15.3%
	中筋地区	72.7%	18.2%
	曾根地区	77.4%	20.8%
	米田地区	81.3%	11.5%
	阿弥陀地区	64.4%	20.0%
	北浜地区	86.4%	9.1%
市内居住期間	1年未満	50.0%	0%
	1年以上5年未満	60.5%	30.2%
	5年以上10年未満	72.2%	27.8%
	10年以上20年未満	76.2%	16.7%
	20年以上30年未満	64.5%	30.6%
	30年以上	84.5%	9.4%

問9 高砂市を住みよいまちだと感じますか。

「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答した人を合わせると、73.5%になっています。

選択肢	回答数	割合
住みよい	108	24.3%
どちらかといえば住みよい	219	49.2%
どちらかといえば住みにくい	39	8.8%
住みにくい	21	4.7%
どちらともいえない	51	11.5%
無回答	7	1.6%
合計	445	100.0%

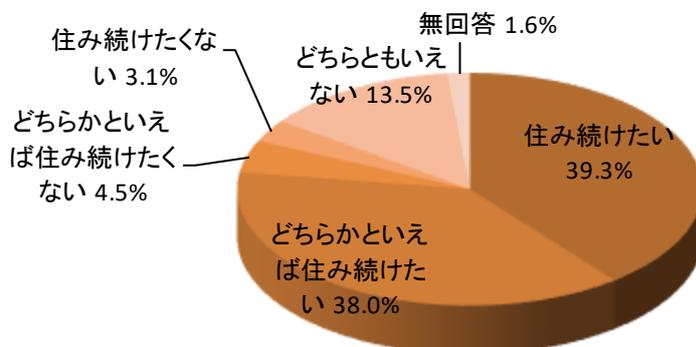


選択肢		住みよい どちらかといえば住みよい	住みにくい どちらかといえば住みにくい
全体		73.5%	13.5%
性別	男	75.3%	13.2%
	女	74.5%	13.7%
年齢	29歳以下	93.8%	6.3%
	30歳～39歳	79.7%	15.3%
	40歳～49歳	74.2%	13.6%
	50歳～59歳	77.8%	7.4%
	60歳～69歳	71.3%	13.9%
	70歳～79歳	68.8%	17.0%
	80歳以上	66.7%	33.3%
地区	高砂地区	59.3%	25.9%
	荒井地区	78.9%	9.9%
	伊保地区	75.0%	9.7%
	中筋地区	72.7%	13.6%
	曾根地区	67.9%	13.2%
	米田地区	85.4%	8.3%
	阿弥陀地区 北浜地区	71.1%	22.2%
市内居住期間	1年未満	87.5%	33.3%
	1年以上5年未満	69.8%	18.6%
	5年以上10年未満	77.8%	11.1%
	10年以上20年未満	85.7%	7.1%
	20年以上30年未満	67.7%	21.0%
	30年以上	74.3%	12.5%

問 10 高砂市に今後も住みたいと思いますか。

「住みたい」「どちらかといえば住みたい」と回答した人を合わせると、77.3%になっています。

選択肢	回答数	割合
住みたい	175	39.3%
どちらかといえば住みたい	169	38.0%
どちらかといえば住みた くない	20	4.5%
住みた くない	14	3.1%
どちらともい えない	60	13.5%
無回答	7	1.6%
総計	445	100.0%



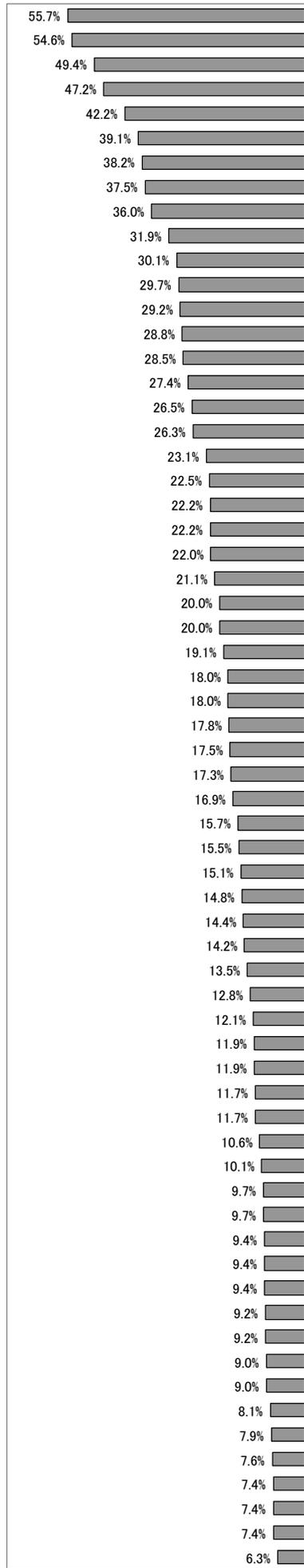
選択肢		住みたい どちらかといえば住みたい	住みた くない どちらかといえば住みた くない
全体		77.3%	7.6%
性別	男	81.0%	8.6%
	女	76.1%	7.1%
年齢	29歳以下	84.4%	6.3%
	30歳～39歳	72.9%	15.3%
	40歳～49歳	74.2%	6.1%
	50歳～59歳	81.5%	5.6%
	60歳～69歳	80.6%	5.6%
	70歳～79歳	78.6%	8.9%
	80歳以上	66.7%	0%
地区	高砂地区	68.5%	13.0%
	荒井地区	80.3%	2.8%
	伊保地区	81.9%	9.7%
	中筋地区	81.8%	4.5%
	曾根地区	81.1%	3.8%
	米田地区	85.4%	5.2%
	阿弥陀地区	66.7%	13.3%
	北浜地区	63.6%	13.6%
市内居住期間	1年未満	62.5%	33.3%
	1年以上5年未満	74.4%	9.3%
	5年以上10年未満	83.3%	5.6%
	10年以上20年未満	81.0%	7.1%
	20年以上30年未満	62.9%	12.9%
	30年以上	81.9%	6.0%

3. 満足度 *****

問 11 次の高砂市の取組について、どの程度満足していますか？

市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、市民の満足度を調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

■満足率■



■不満率■

順位	施策(質問項目)	不満率
1	35 上水道の供給	4.3%
2	37 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	12.4%
3	36 下水道の整備	9.9%
4	20 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	12.1%
5	28 救急活動	4.7%
6	2 広報・広聴活動の充実	13.7%
7	27 消防活動	5.2%
8	30 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	17.1%
9	13 健康増進(市民の健康づくり、疾病予防)	9.4%
10	5 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	24.5%
11	17 義務教育(小中学校)の充実	9.0%
12	19 学習環境の整備(学校施設整備、給食、空調など)	10.8%
13	6 子育て支援の充実	14.6%
14	38 広域(加古川市・稲美町・播磨町)ごみ処理の推進	12.4%
15	29 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	19.6%
16	40 斎場の運営、市有墓地の整備	8.3%
17	16 幼児教育(幼稚園)の充実	11.0%
18	3 地域コミュニティ活動の促進	16.4%
19	39 し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	6.5%
20	15 福祉医療の充実(高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成)	16.2%
21	18 家庭・地域と学校との連携	9.7%
21	46 公園・緑地の整備	25.8%
23	31 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	17.5%
24	7 結婚・出産への支援	13.0%
25	21 生涯学習の充実	11.0%
25	22 スポーツ活動の推進	10.3%
27	47 河川・港湾の整備、活用	16.0%
28	11 高齢者福祉、介護保険事業の充実	20.0%
28	32 交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	17.1%
30	62 市役所庁舎の整備	16.4%
31	14 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	39.1%
32	4 移住・定住・交流の促進	17.8%
33	1 市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	18.9%
34	45 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	23.6%
35	42 地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	13.0%
36	23 芸術・文化の振興	13.0%
37	53 工業の振興、企業誘致の促進	10.6%
38	41 地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	13.0%
39	44 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	44.3%
40	63 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	12.6%
41	64 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	15.3%
42	50 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	19.3%
43	10 障がい者福祉の充実	16.9%
43	33 平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	7.9%
45	26 男女共同参画の推進	9.4%
45	34 消費生活(消費者保護対策、消費生活相談など)	11.0%
47	59 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	26.3%
48	49 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	29.7%
49	9 ひとり親家庭の自立支援	14.2%
49	25 人権教育・人権啓発	7.0%
51	8 青少年(若者)への支援	16.4%
51	43 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	24.5%
51	48 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	18.0%
54	55 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	18.4%
54	61 市職員の人材育成の推進	22.0%
56	54 商業の振興	26.7%
56	58 市の財政運営の健全化	21.3%
58	56 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	23.6%
59	12 生活困窮者への支援	11.0%
60	60 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	19.3%
61	24 国際交流の推進	12.4%
61	51 農業の振興	8.1%
61	57 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	20.2%
64	52 水産業の振興	8.1%

5. 満足度・重要度一覧 * * * * *

◇満足度・重要度一覧表◇

施 策	満足率		不満率		満足度 ふつつ	満足度スコア		重 要 度	
	(A)	順位	(B)	順位		(A) - (B)	順位		順位
1 市民参画	16.9%	33	18.9%	18	64.3%	-2.0%	41	64.7%	27
2 広報・広聴活動の充実	39.1%	6	13.7%	34	47.2%	25.4%	8	64.9%	25
3 地域コミュニティ活動の促進	26.3%	18	16.4%	26	57.3%	9.9%	18	62.9%	33
4 移住・定住・交流の促進	17.3%	32	17.8%	21	64.9%	-0.4%	38	60.9%	38
5 地域福祉の取組の推進	31.9%	10	24.5%	7	43.6%	7.4%	23	80.7%	3
6 子育て支援の充実	29.2%	13	14.6%	32	56.2%	14.6%	16	73.9%	12
7 結婚・出産への支援	21.1%	24	13.0%	35	65.8%	8.1%	22	67.6%	21
8 青少年(若者)への支援	9.4%	51	16.4%	26	74.2%	-7.0%	49	62.7%	34
9 ひとり親家庭の自立支援	9.7%	49	14.2%	33	76.2%	-4.5%	46	62.5%	35
10 障がい者福祉の充実	11.9%	43	16.9%	25	71.2%	-4.9%	47	69.9%	17
11 高齢者福祉、介護保険事業の充実	18.0%	28	20.0%	14	62.0%	-2.0%	41	74.2%	11
12 生活困窮者への支援	7.9%	59	11.0%	44	81.1%	-3.1%	44	49.2%	54
13 健康増進	36.0%	9	9.4%	53	54.6%	26.5%	7	69.0%	19
14 地域医療の強化	17.5%	31	39.1%	2	43.4%	-21.6%	63	79.1%	5
15 福祉医療の充実	22.5%	20	16.2%	29	61.3%	6.3%	24	71.0%	15
16 幼児教育(幼稚園)の充実	26.5%	17	11.0%	44	62.5%	15.5%	15	64.9%	25
17 義務教育(小中学校)の充実	30.1%	11	9.0%	55	60.9%	21.1%	9	69.4%	18
18 家庭・地域と学校との連携	22.2%	21	9.7%	52	68.1%	12.6%	17	63.8%	29
19 学習環境の整備	29.7%	12	10.8%	48	59.6%	18.9%	12	65.8%	24
20 社会教育施設の整備	47.2%	4	12.1%	43	40.7%	35.1%	5	66.7%	23
21 生涯学習の充実	20.0%	25	11.0%	44	69.0%	9.0%	20	54.4%	46
22 スポーツ活動の推進	20.0%	25	10.3%	50	69.7%	9.7%	19	49.4%	52
23 芸術・文化の振興	15.1%	36	13.0%	35	71.9%	2.0%	32	43.8%	59
24 国際交流の推進	7.4%	61	12.4%	40	80.2%	-4.9%	47	37.3%	64
25 人権教育・人権啓発	9.7%	49	7.0%	60	83.4%	2.7%	29	42.5%	60
26 男女共同参画の推進	11.7%	45	9.4%	53	78.9%	2.2%	31	47.2%	56
27 消防活動	38.2%	7	5.2%	62	56.6%	33.0%	6	72.4%	13
28 救急活動	42.2%	5	4.7%	63	53.0%	37.5%	4	78.2%	6
29 防災活動	28.5%	15	19.6%	15	51.9%	9.0%	21	83.1%	2
30 浸水対策	37.5%	8	17.1%	23	45.4%	20.4%	10	83.4%	1
31 防犯活動	22.0%	23	17.5%	22	60.4%	4.5%	25	78.0%	7
32 交通安全対策	18.0%	28	17.1%	23	64.9%	0.9%	35	71.2%	14
33 平和行政の推進	11.9%	43	7.9%	59	80.2%	4.0%	27	50.1%	51
34 消費生活	11.7%	45	11.0%	44	77.3%	0.7%	37	52.8%	47
35 上水道の供給	55.7%	1	4.3%	64	40.0%	51.5%	1	75.7%	8
36 下水道の整備	49.4%	3	9.9%	51	40.7%	39.6%	3	75.1%	10
37 ごみ処理	54.6%	2	12.4%	40	33.0%	42.2%	2	80.7%	3
38 広域ごみ処理の推進	28.8%	14	12.4%	40	58.9%	16.4%	14	62.0%	36
39 し尿処理	23.1%	19	6.5%	61	70.3%	16.6%	13	54.6%	45
40 斎場の運営、市有墓地の整備	27.4%	16	8.3%	56	64.3%	19.1%	11	51.2%	50
41 地球温暖化対策	14.4%	38	13.0%	35	72.6%	1.3%	33	63.8%	29
42 地域環境の保全	15.5%	35	13.0%	35	71.5%	2.5%	30	64.0%	28
43 土地利用	9.4%	51	24.5%	7	66.1%	-15.1%	58	59.1%	41
44 地域交通網の充実	14.2%	39	44.3%	1	41.6%	-30.1%	64	75.3%	9
45 社会インフラの整備	15.7%	34	23.6%	9	60.7%	-7.9%	51	70.3%	16
46 公園・緑地の整備	22.2%	21	25.8%	6	51.9%	-3.6%	45	63.8%	29
47 河川・港湾の整備、活用	19.1%	27	16.0%	30	64.9%	3.1%	28	59.3%	40
48 市営住宅	9.4%	51	18.0%	20	72.6%	-8.5%	52	46.3%	58
49 市街地整備	10.1%	48	29.7%	3	60.2%	-19.6%	62	63.1%	32
50 景観まちづくり	12.1%	42	19.3%	16	68.5%	-7.2%	50	52.1%	48
51 農業の振興	7.4%	61	8.1%	57	84.5%	-0.7%	39	39.1%	62
52 水産業の振興	6.3%	64	8.1%	57	85.6%	-1.8%	40	38.4%	63
53 工業の振興、企業誘致の促進	14.8%	37	10.6%	49	74.6%	4.3%	26	49.2%	54
54 商業の振興	9.0%	56	26.7%	4	64.3%	-17.8%	61	60.2%	39
55 勤労者対策	9.2%	54	18.4%	19	72.4%	-9.2%	53	58.2%	42
56 観光の振興	8.1%	58	23.6%	9	68.3%	-15.5%	59	47.2%	56
57 地域交流	7.4%	61	20.2%	13	72.4%	-12.8%	56	42.0%	61
58 市の財政運営の健全化	9.0%	56	21.3%	12	69.7%	-12.4%	55	68.3%	20
59 老朽化した公共施設の整備	10.6%	47	26.3%	5	63.1%	-15.7%	60	67.4%	22
60 行政改革の推進、行政経営	7.6%	60	19.3%	16	73.0%	-11.7%	54	57.8%	43
61 市職員の人材育成の推進	9.2%	54	22.0%	11	68.8%	-12.8%	56	61.3%	37
62 市役所庁舎の整備	17.8%	30	16.4%	26	65.8%	1.3%	33	51.5%	49
63 広域行政の取組	13.5%	40	12.6%	39	73.9%	0.9%	35	55.1%	44
64 市の情報施策の充実	12.8%	41	15.3%	31	71.9%	-2.5%	43	49.4%	52

6. 分野別にみる重点施策 *****

問11の調査結果をもとに、満足度と重要度から市が取り組んでいる8分野64施策について、今後、重点的に取り組むべき施策を分析しました。満足度については、満足度スコアを用いています。

《満足度スコア》

満足率(「満足」「まあ満足」と答えた人の割合)－不満率(「やや不満」「不満」と答えた人の割合)

満足度スコアがプラスの場合は、満足と感じている人が不満と感じている人より多いことが分かります。

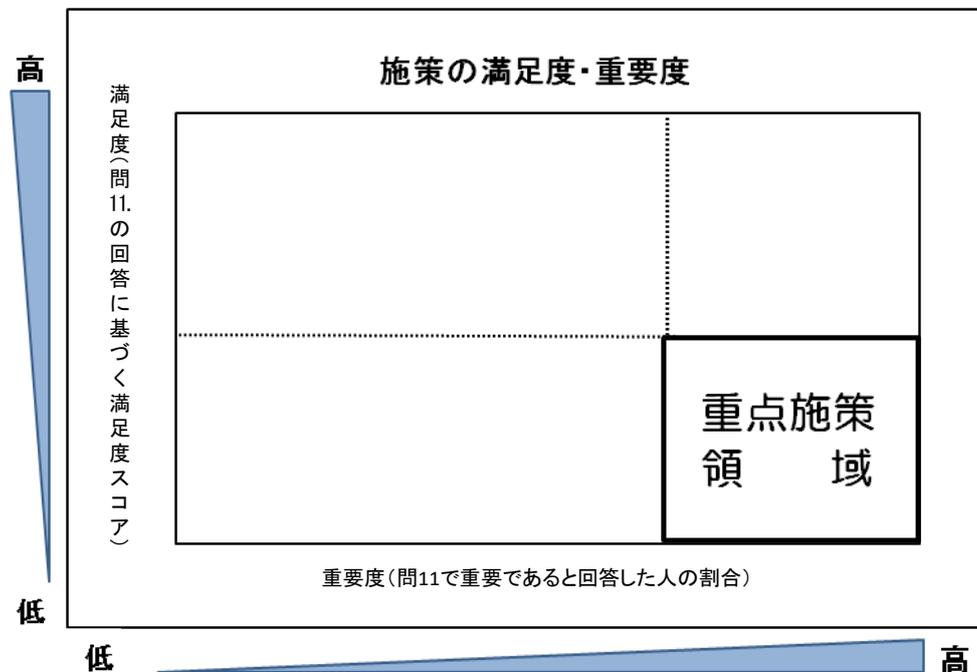
《重要度》

「重要」「やや重要」と回答した人の数 ÷ 有効回答者数

これは何%の人が当該施策に対して重要であると答えているかを表しています。例えば、重要度が25%の場合、有効回答者の4人に1人がその施策について重要だと思っていることがわかります。

《施策の分布図》

満足度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。グラフ中平均値を基準として、重要度が全体平均より高く、満足度が全体平均より低い領域(太線囲み部分)にある施策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、満足していない傾向にあり、今後、優先的に取り組むべき『重点施策』としました。



《分野別にみる重点施策》

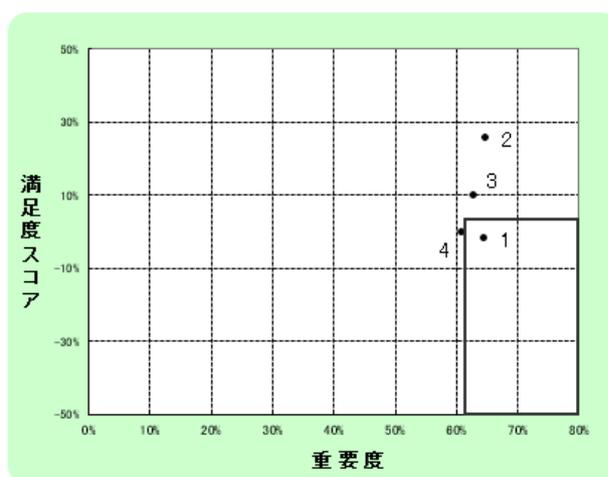
8分野別に「重点施策」について分析しました。基準になる平均値より満足度スコアが低く、重要度が高い領域にある施策が「重点施策」となります。

【平均値】 満足度（満足度スコア）：4.4 % 重要度：61.7 %

1) 参画と協働の推進

本章では、「市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）」が重点施策となりました。

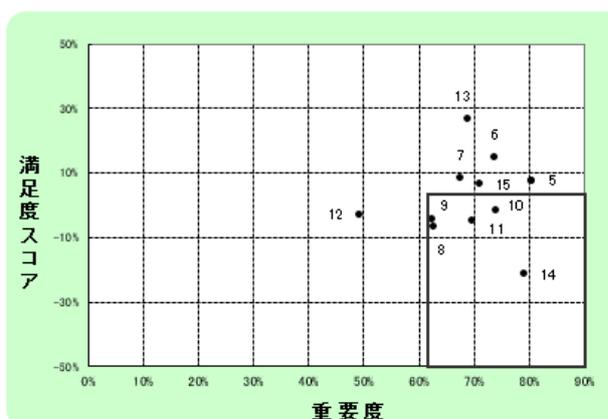
	施 策	満足度スコア	重要度
1	市民参画	-2.0%	64.7%
2	広報・広聴活動の充実	25.4%	64.9%
3	地域コミュニティ活動の促進	9.9%	62.9%
4	移住・定住・交流の促進	-0.4%	60.9%



2) 健康・福祉

本章では、「青少年（若者）への支援」「ひとり親家庭の自立支援」「障がい者福祉の充実」「高齢者福祉、介護保険事業の充実」「地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）」の5施策が重点施策となっています。

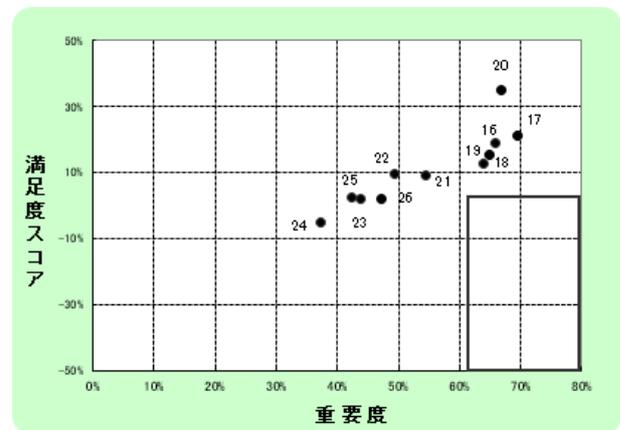
	施 策	満足度スコア	重要度
5	地域福祉の取組の推進	7.4%	80.7%
6	子育て支援の充実	14.6%	73.9%
7	結婚・出産への支援	8.1%	67.6%
8	青少年(若者)への支援	-7.0%	62.7%
9	ひとり親家庭の自立支援	-4.5%	62.5%
10	障がい者福祉の充実	-4.9%	69.9%
11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	-2.0%	74.2%
12	生活困窮者への支援	-3.1%	49.2%
13	健康増進	26.5%	69.0%
14	地域医療の強化	-21.6%	79.1%
15	福祉医療の充実	6.3%	71.0%



3) 教育・文化など

本章においては、重点施策となるものではありませんでした。

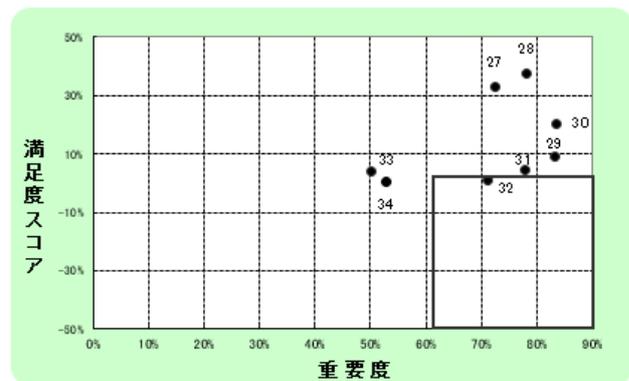
施策	満足度スコア	重要度
16 幼児教育(幼稚園)の充実	15.5%	64.9%
17 義務教育(小中学校)の充実	21.1%	69.4%
18 家庭・地域と学校との連携	12.6%	63.8%
19 学習環境の整備	18.9%	65.8%
20 社会教育施設の整備	35.1%	66.7%
21 生涯学習の充実	9.0%	54.4%
22 スポーツ活動の推進	9.7%	49.4%
23 芸術・文化の振興	2.0%	43.8%
24 国際交流の推進	-4.9%	37.3%
25 人権教育・人権啓発	2.7%	42.5%
26 男女共同参画の推進	2.2%	47.2%



4) 安全・安心

本章においては、「交通安全対策」が重点施策となりました。

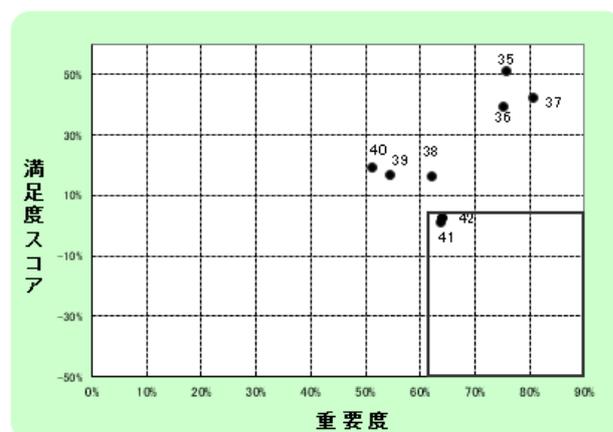
施策	満足度スコア	重要度
27 消防活動	33.0%	72.4%
28 救急活動	37.5%	78.2%
29 防災活動	9.0%	83.1%
30 浸水対策	20.4%	83.4%
31 防犯活動	4.5%	78.0%
32 交通安全対策	0.9%	71.2%
33 平和行政の推進	4.0%	50.1%
34 消費生活	0.7%	52.8%



5) 生活環境

本章においては、「地球温暖化対策」、「地域環境の保全」が重点施策となりました。

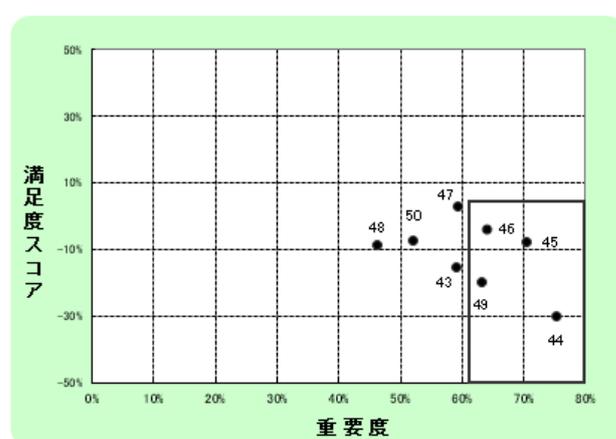
	施 策	満足度 スコア	重要度
35	上水道の供給	51.5%	75.7%
36	下水道の整備	39.6%	75.1%
37	ごみ処理	42.2%	80.7%
38	広域ごみ処理の推進	16.4%	62.0%
39	し尿処理	16.6%	54.6%
40	斎場の運営、市有基地の整備	19.1%	51.2%
41	地球温暖化対策	1.3%	63.8%
42	地域環境の保全	2.5%	64.0%



6) 都市基盤の整備

本章では、「地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）」「社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）」「公園・緑地の整備」「市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）」の4施策が重点施策となっています。

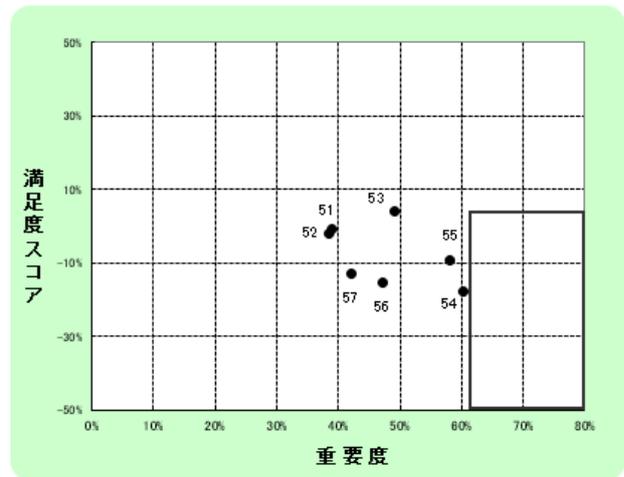
	施 策	満足度 スコア	重要度
43	土地利用	-15.1%	59.1%
44	地域交通網の充実	-30.1%	75.3%
45	社会インフラの整備	-7.9%	70.3%
46	公園・緑地の整備	-3.6%	63.8%
47	河川・港湾の整備、活用	3.1%	59.3%
48	市営住宅	-8.5%	46.3%
49	市街地整備	-19.6%	63.1%
50	景観まちづくり	-7.2%	52.1%



7) 産業等の振興

本章においては、重点施策となるものではありませんでした。

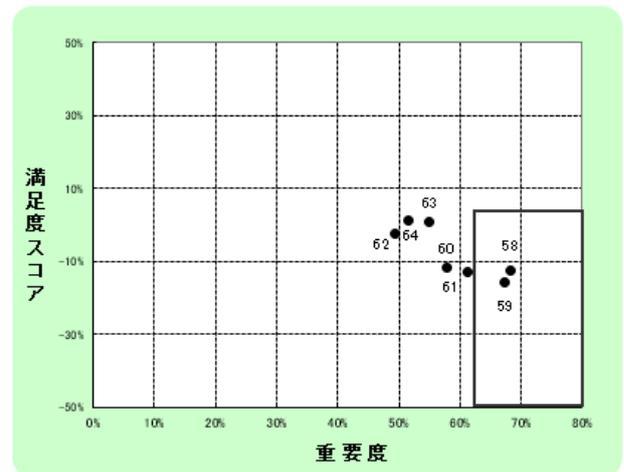
	施 策	満足度 スコア	重要度
51	農業の振興	-0.7%	39.1%
52	水産業の振興	-1.8%	38.4%
53	工業の振興、企業誘致の促進	4.3%	49.2%
54	商業の振興	-17.8%	60.2%
55	勤労者対策	-9.2%	58.2%
56	観光の振興	-15.5%	47.2%
57	地域交流	-12.8%	42.0%



8) 行政経営

本章では、「市の財政運営の健全化」「老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）」の2施策が重点施策となりました。

	施 策	満足度 スコア	重要度
58	市の財政運営の健全化	-12.4%	68.3%
59	老朽化した公共施設の整備	-15.7%	67.4%
60	行政改革の推進、行政経営	-11.7%	57.8%
61	市職員の人材育成の推進	-12.8%	61.3%
62	市役所庁舎の整備	1.3%	51.5%
63	広域行政の取組	0.9%	55.1%
64	市の情報施策の充実	-2.5%	49.4%



7. 重点施策の分析 *****

ここでは、「6. 分野別にみる重点施策」で、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高い「重点施策」について、属性に着目した分析を行いました。

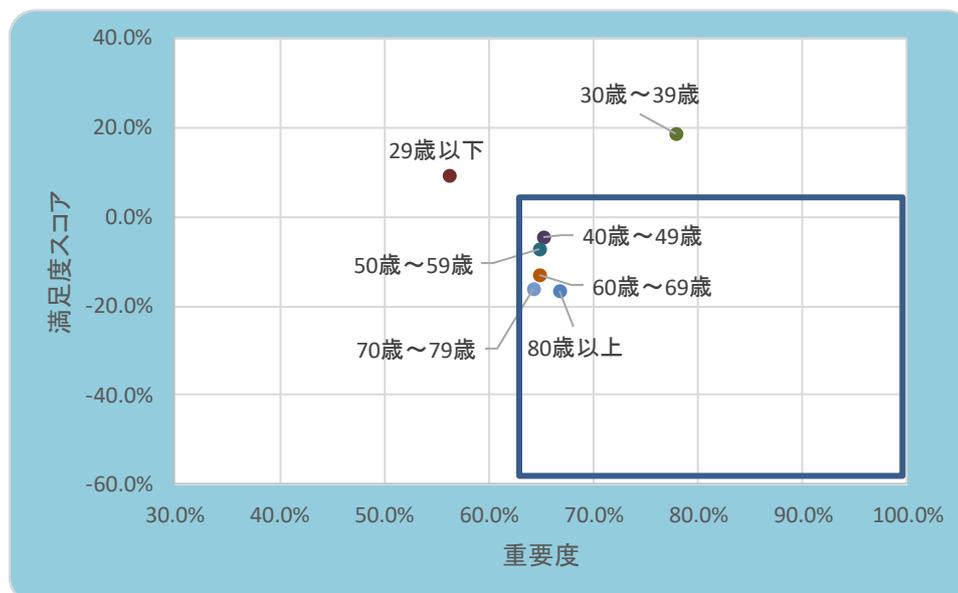
属性については「年齢別」「居住地域別」を対象として分析しています。

1. 【施策1】市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）	-2.0%	41位	64.7%	27位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

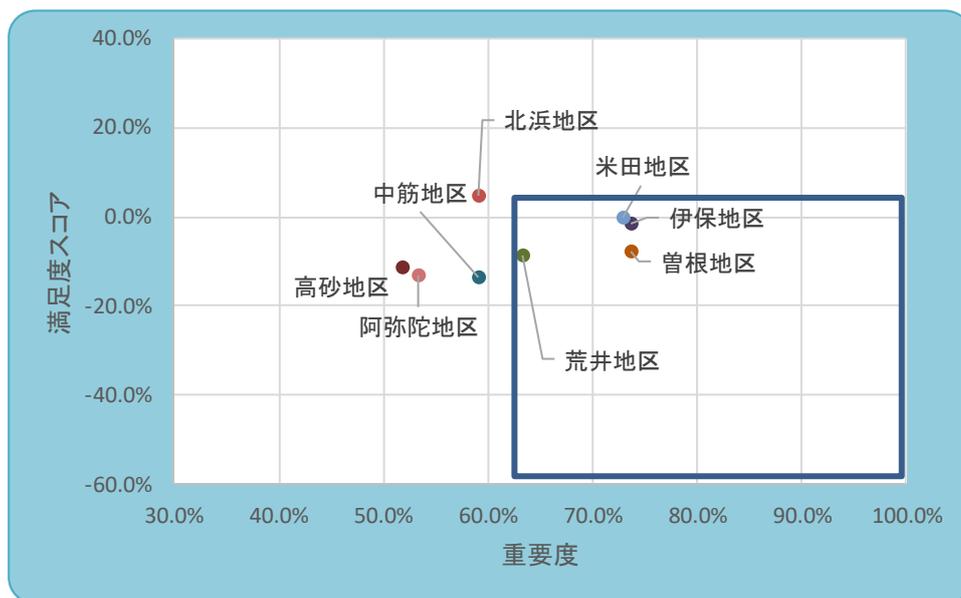
（1）年齢別

40歳から80歳以上の年齢層が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「荒井地区」「伊保地区」「曾根地区」「米田地区」の4地区が重点施策の領域内となっています。

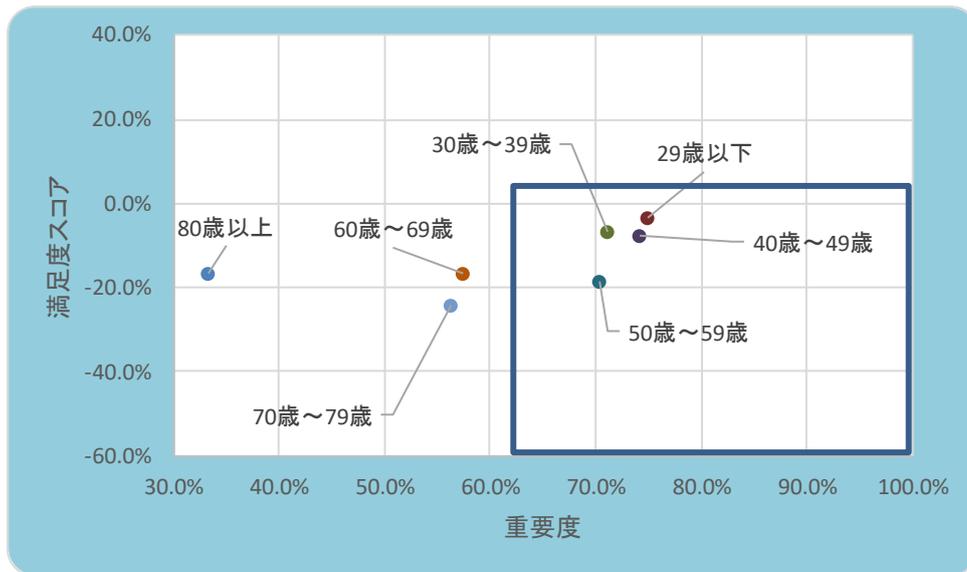


2. 【施策8】 青少年（若者）への支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
青少年（若者）への支援	-7.0%	49位	62.7%	34位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

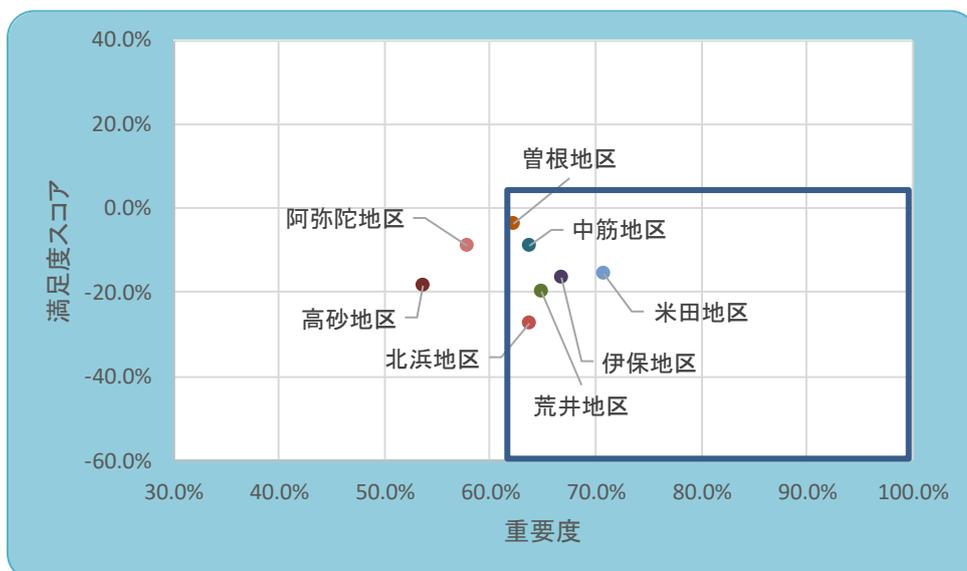
(1) 年齢別

18歳から59歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「高砂地区」「阿弥陀地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

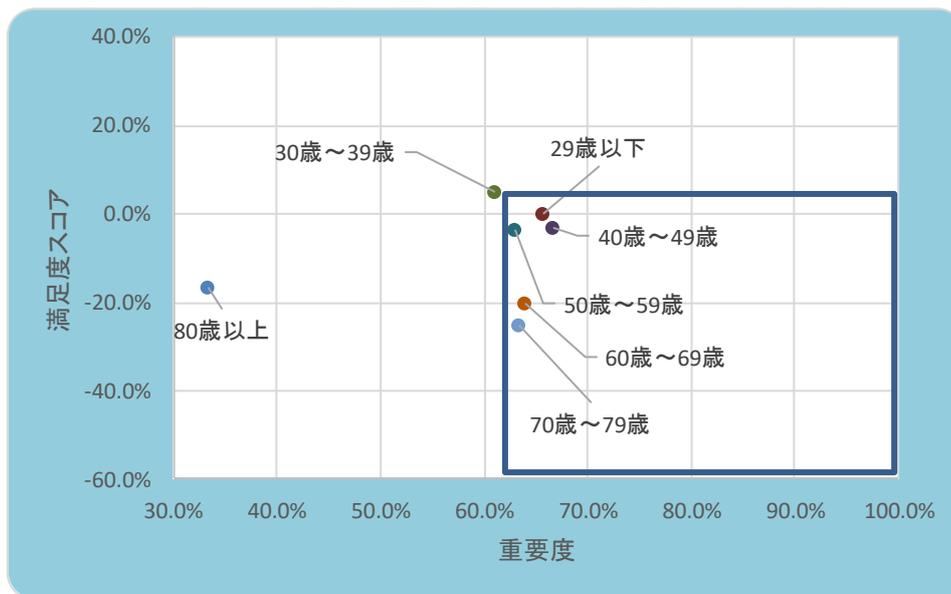


3. 【施策9】ひとり親家庭の自立支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
ひとり親家庭の自立支援	-4.5%	46位	62.5%	35位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

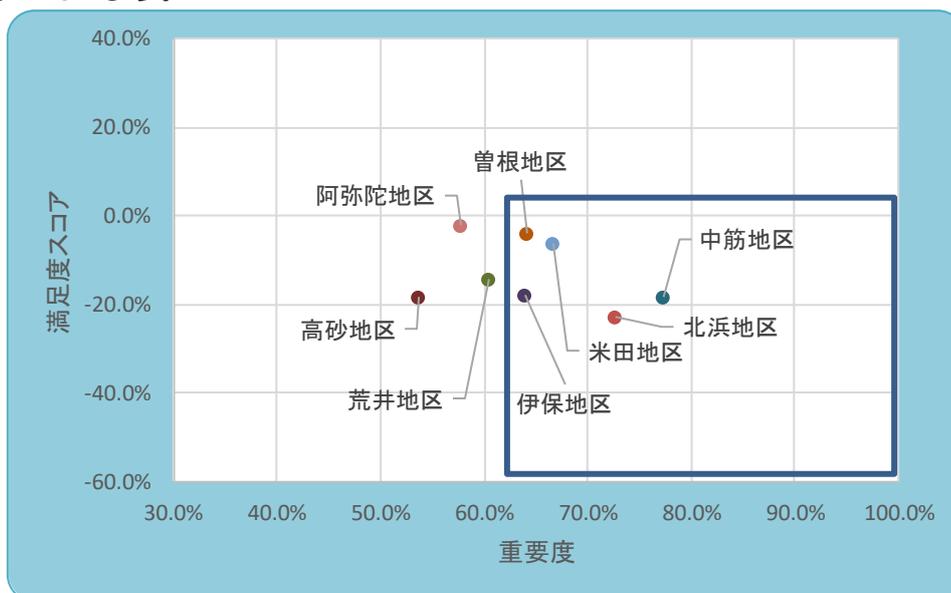
(1) 年齢別

「29歳以下」「40歳～79歳」が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「伊保地区」「中筋地区」「曾根地区」「米田地区」「北浜地区」の5地区が重点施策の領域内となっています。

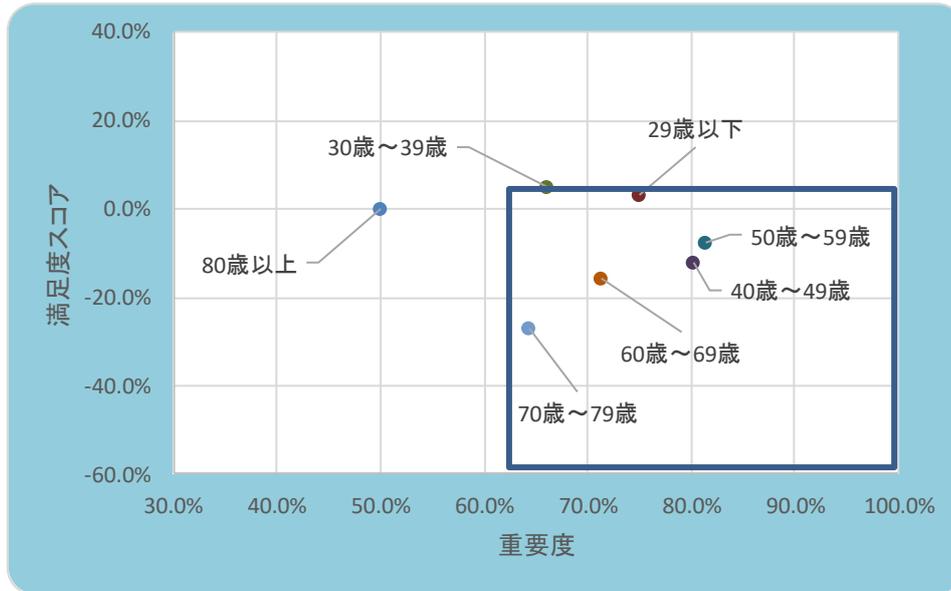


4. 【施策10】 障がい者福祉の充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
障がい者福祉の充実	-4.9%	47位	69.9%	17位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

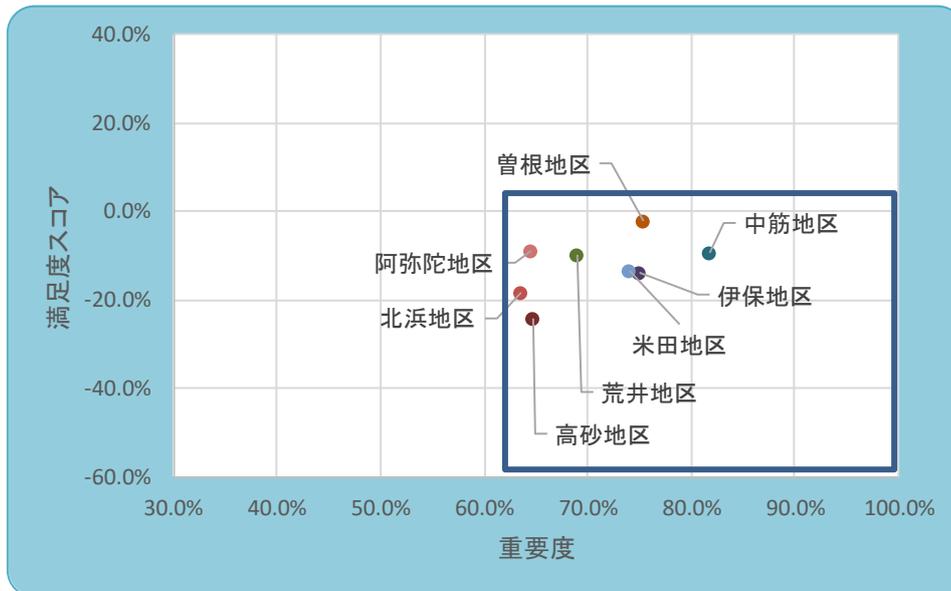
(1) 年齢別

「29歳以下」「40歳から79歳」が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

全ての地区が重点施策の領域内となっています。

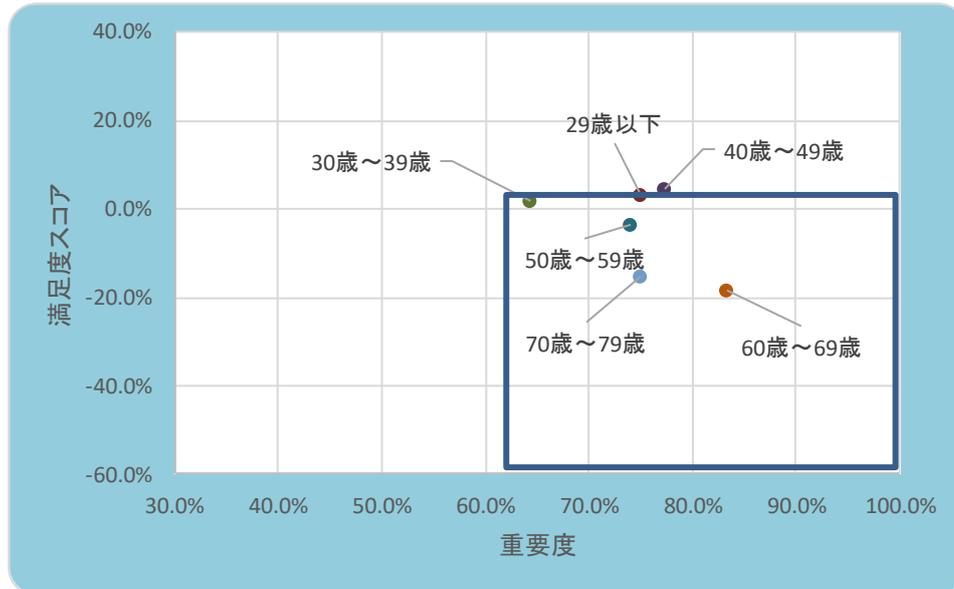


5. 【施策11】 高齢者福祉、介護保険事業の充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
高齢者福祉、介護保険事業の充実	-2.0%	41位	74.2%	11位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

(1) 年齢別

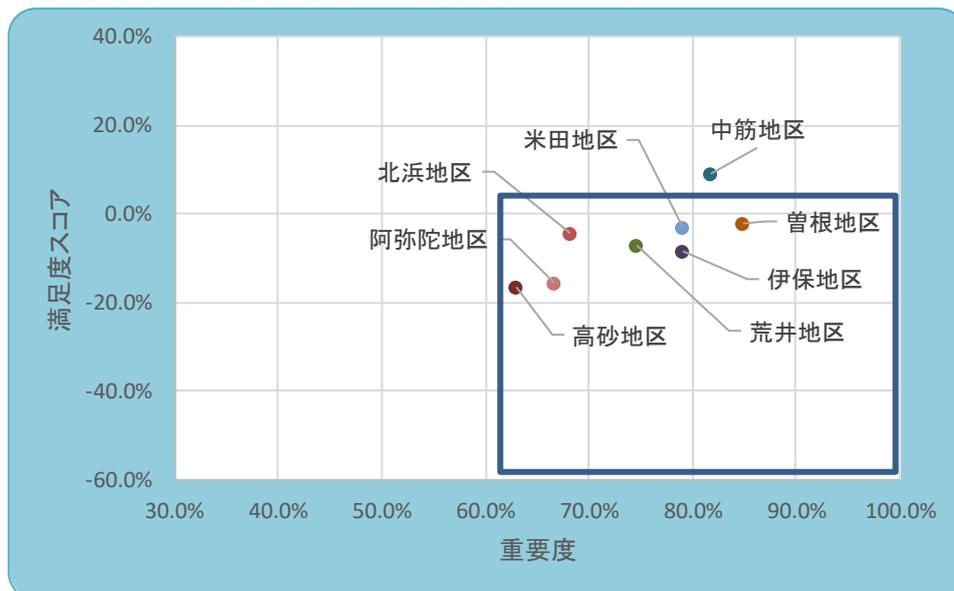
40歳から49歳を除く年齢層が重点施策の領域内となっています。



※「80歳以上」は満足度スコア：50.0%、重要度：50.0%

(2) 居住地域別

「中筋地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

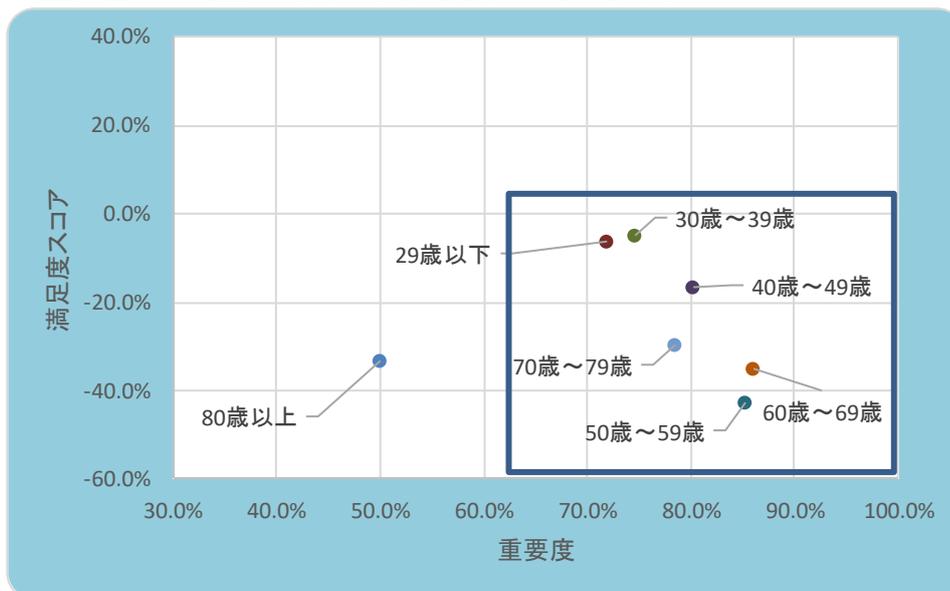


6. 【施策14】 地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	-21.6%	63位	79.1%	5位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

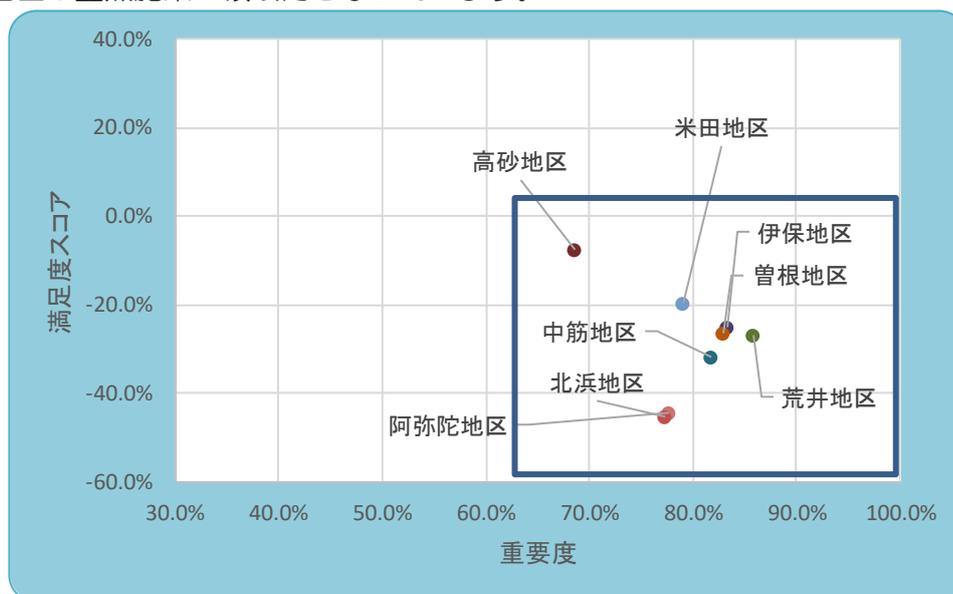
(1) 年齢別

「80歳以上」を除いて重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

全ての地区が重点施策の領域内となっています。

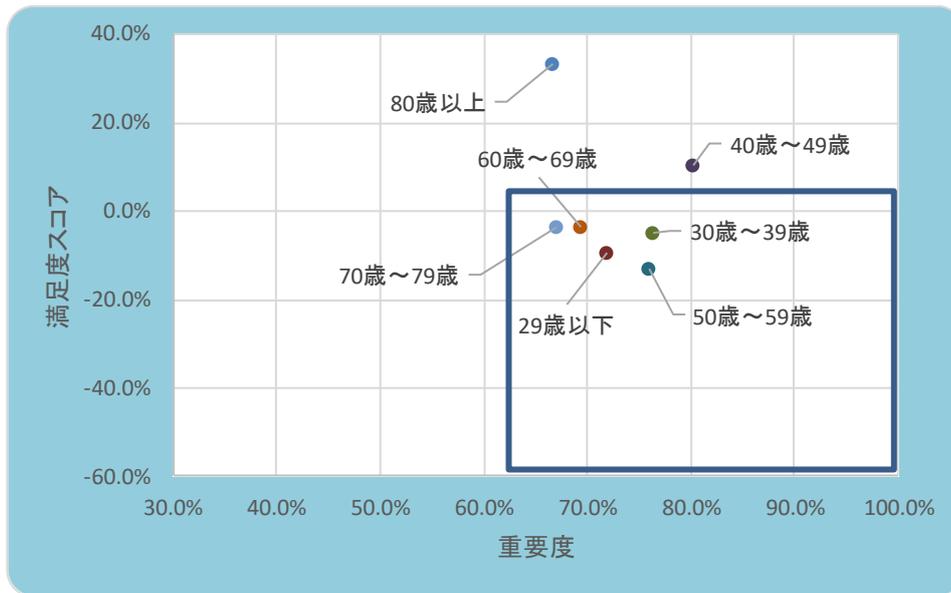


7. 【施策32】交通安全対策（交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
交通安全対策（交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など）	0.9%	35位	71.2%	14位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

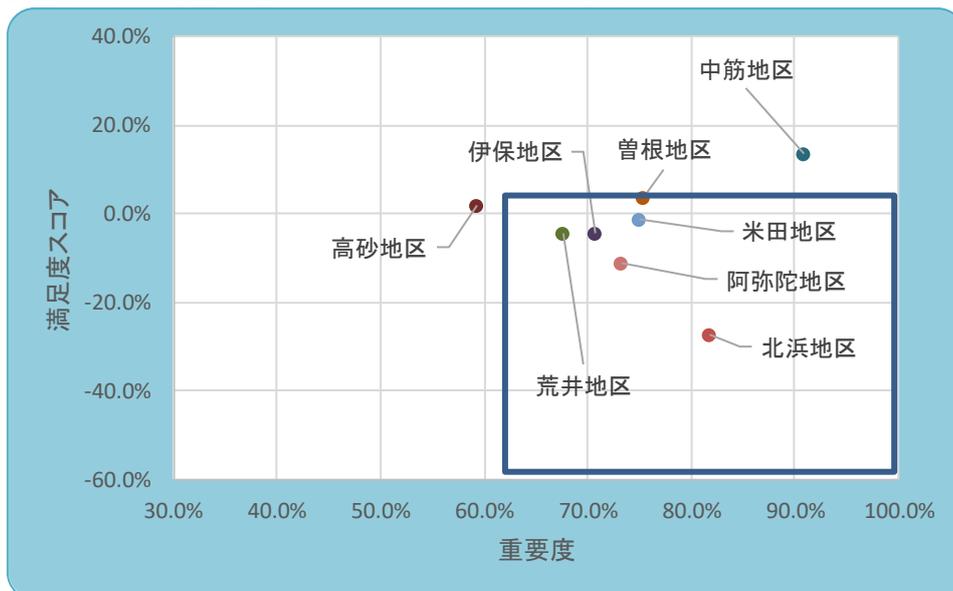
(1) 年齢別

「18歳から39歳」「50歳から79歳」までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「高砂地区」「中筋地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

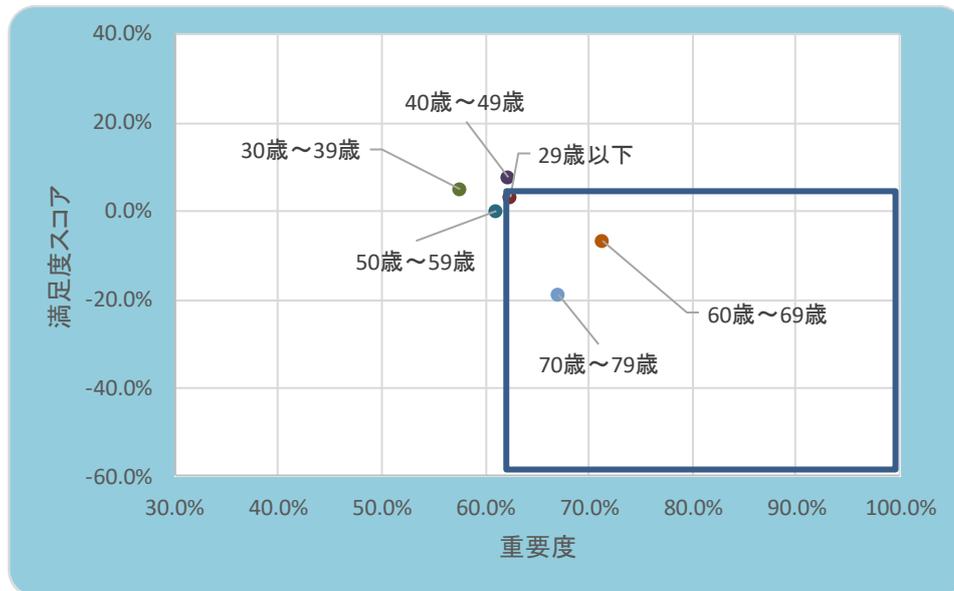


8. 【施策41】地球温暖化対策（温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地球温暖化対策（温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進）	1.3%	33位	63.8%	29位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

（1）年齢別

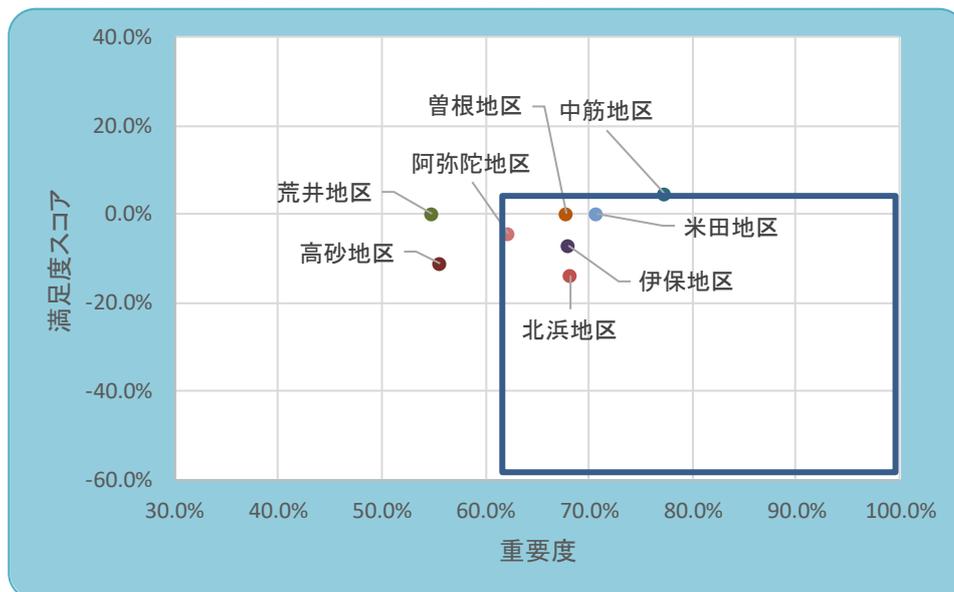
「29歳以下」「60歳から69歳」「70歳から79歳」で重点施策の領域内となっています



※「80歳以上」は満足度スコア：50.0%、重要度：66.7%

（2）居住地域別

「高砂地区」「荒井地区」を除く地区が重点施策の領域内となっています。

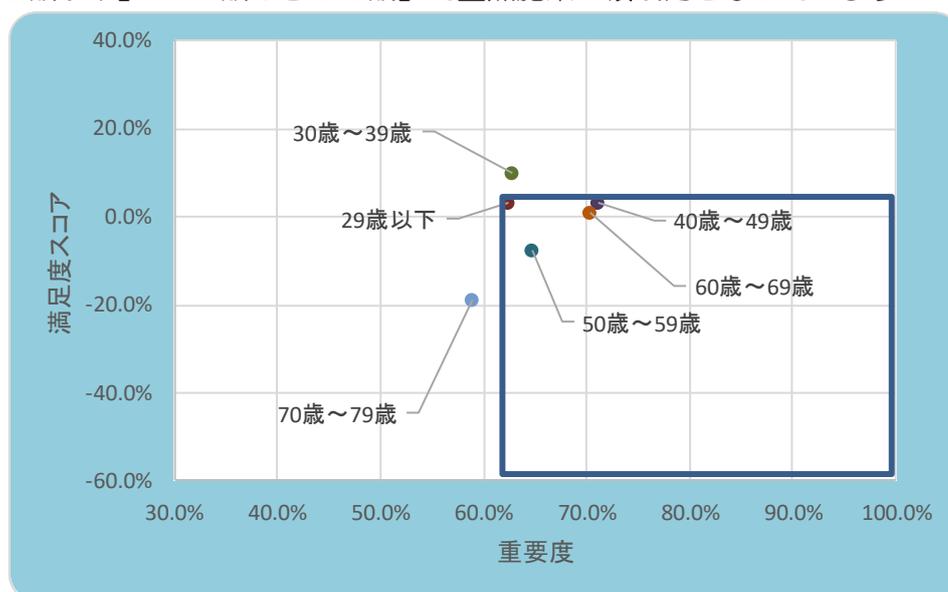


9. 【施策42】 地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）	2.5%	30位	64.0%	28位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

（1）年齢別

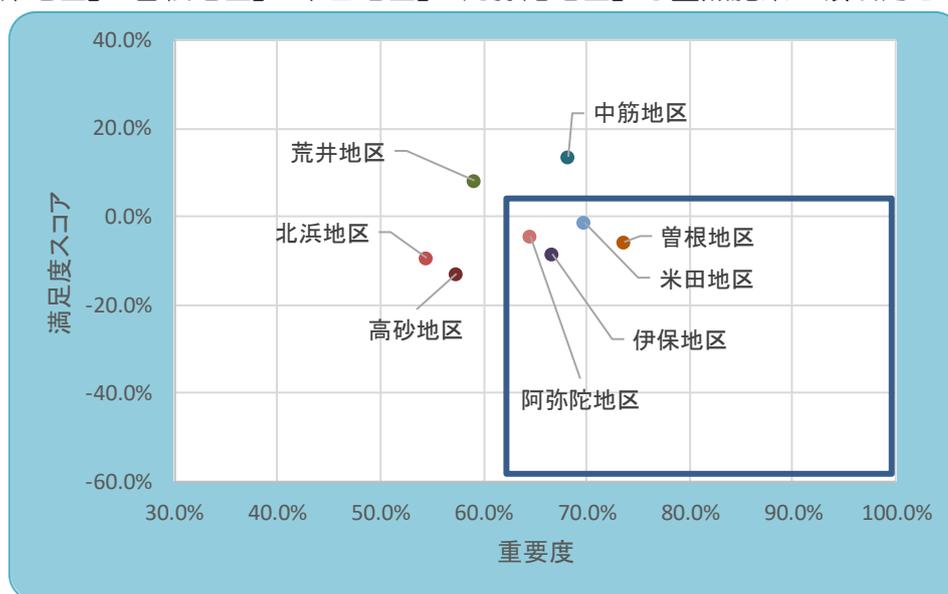
「29歳以下」「40歳から69歳」で重点施策の領域内となっています



※「80歳以上」は満足度スコア：50.0%、重要度：66.7%

（2）居住地域別

「伊保地区」「曾根地区」「米田地区」「阿弥陀地区」は重点施策の領域内となっています。

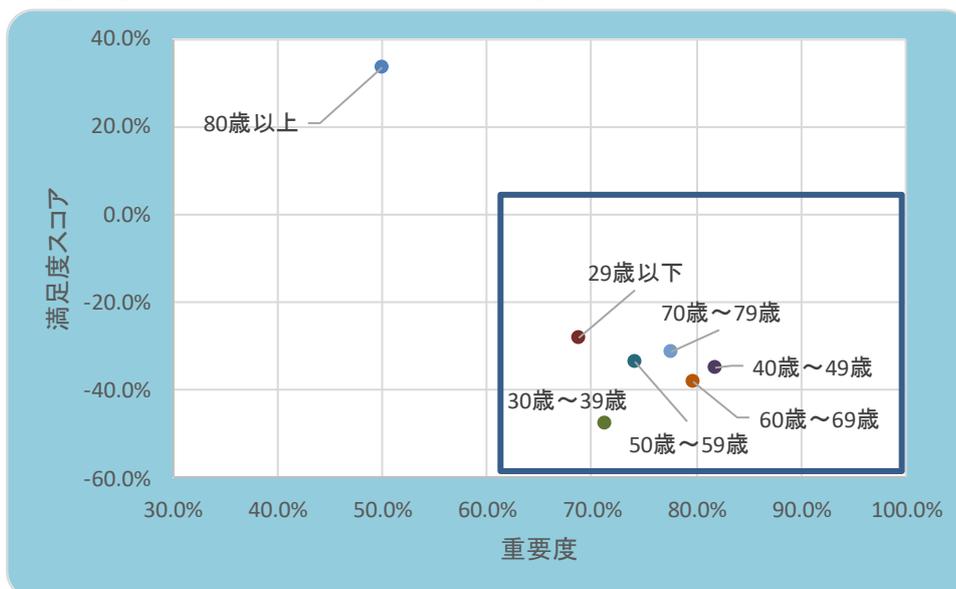


10. 【施策44】地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）	-30.1%	64位	75.3%	9位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

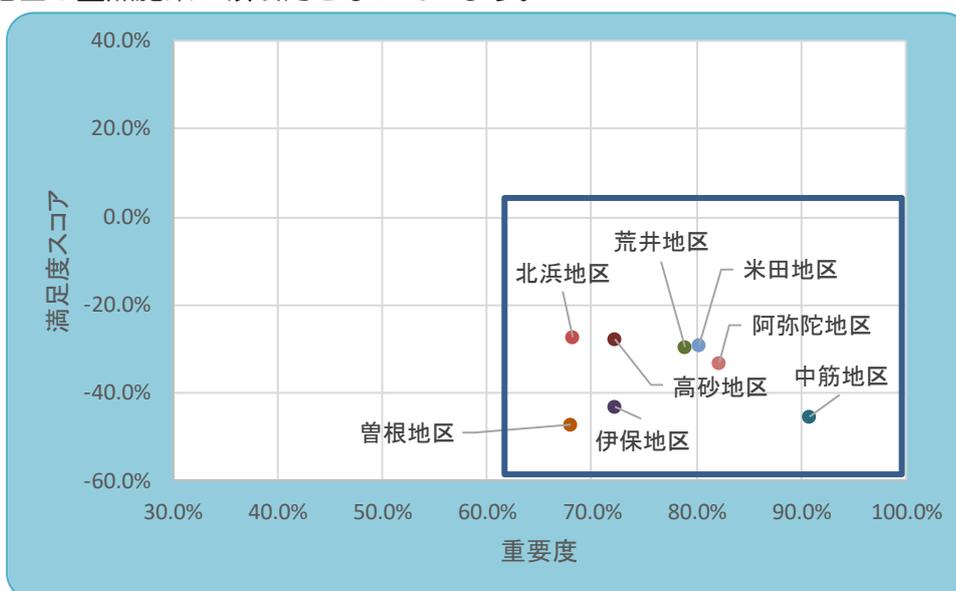
(1) 年齢別

「80歳以上」を除く年齢層で重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

全ての地区が重点施策の領域内となっています。

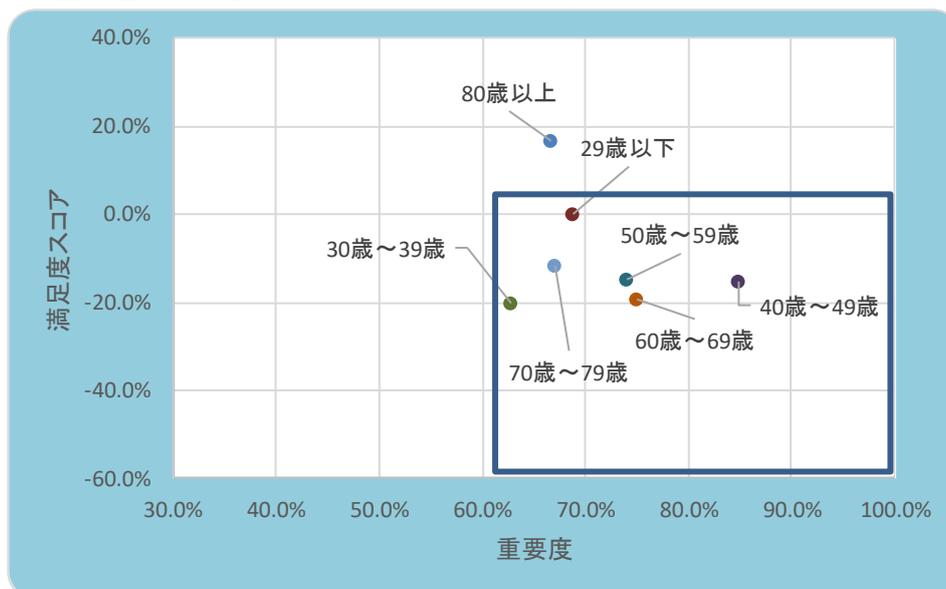


11. 【施策45】社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）	-7.9%	51位	70.3%	16位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

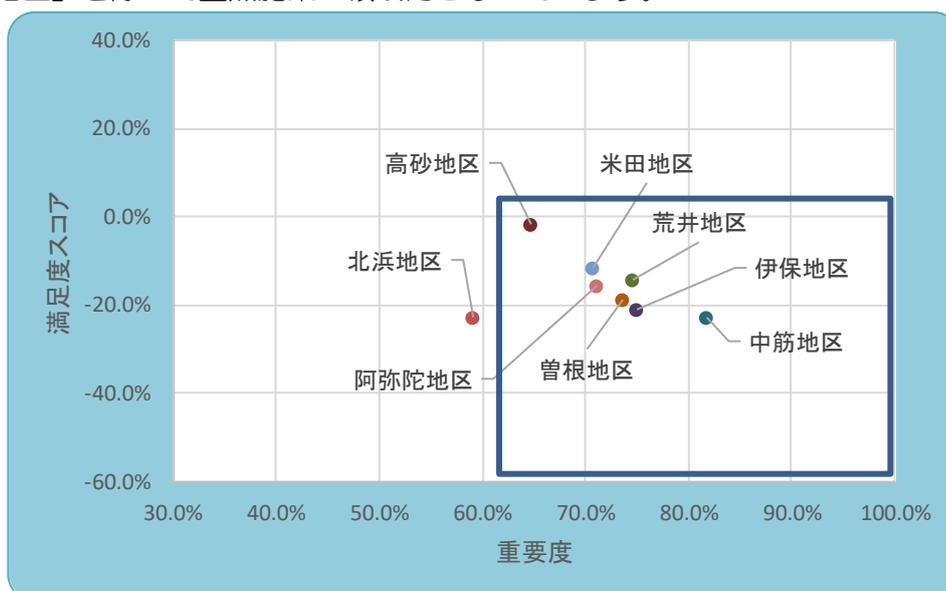
（1）年齢別

「80歳以上」を除く年齢層で重点施策の領域内となっています。



（2）居住地域別

「北浜地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

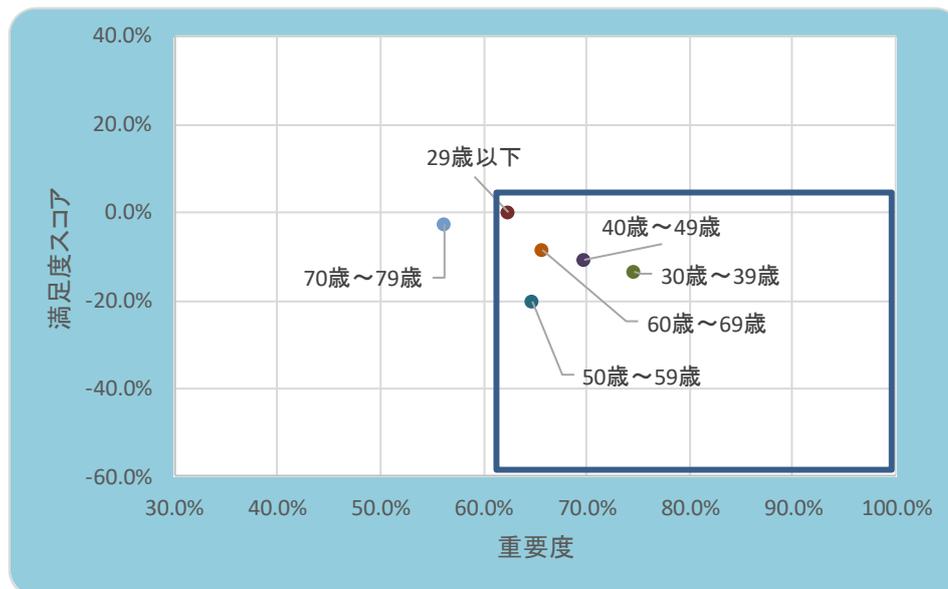


12. 【施策46】 公園・緑地の整備

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
公園・緑地の整備	-3.6%	45位	63.8%	29位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

(1) 年齢別

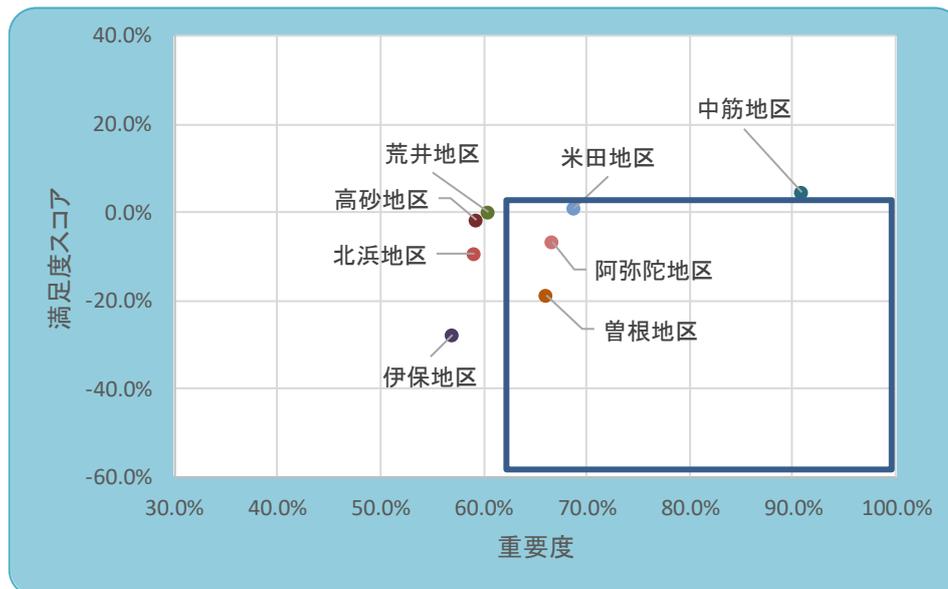
「70歳～79歳」「80歳以上」を除いて重点施策の領域内となっています。



※「80歳以上」は満足度スコア：50.0%、重要度：50.0%

(2) 居住地域別

「曾根地区」「米田地区」「阿弥陀地区」で重点施策の領域内となっています。

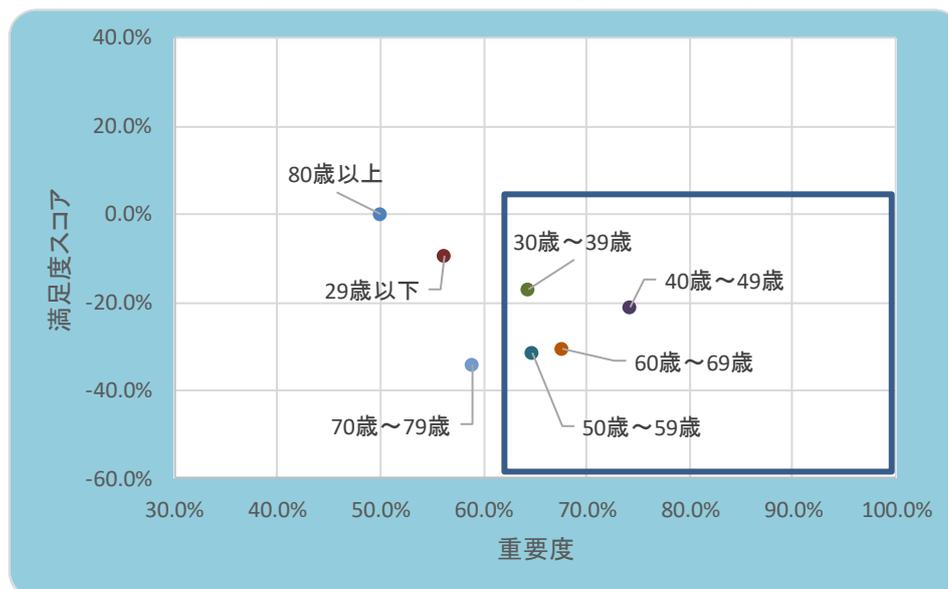


13. 【施策49】市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）	-19.6%	62位	63.1%	32位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

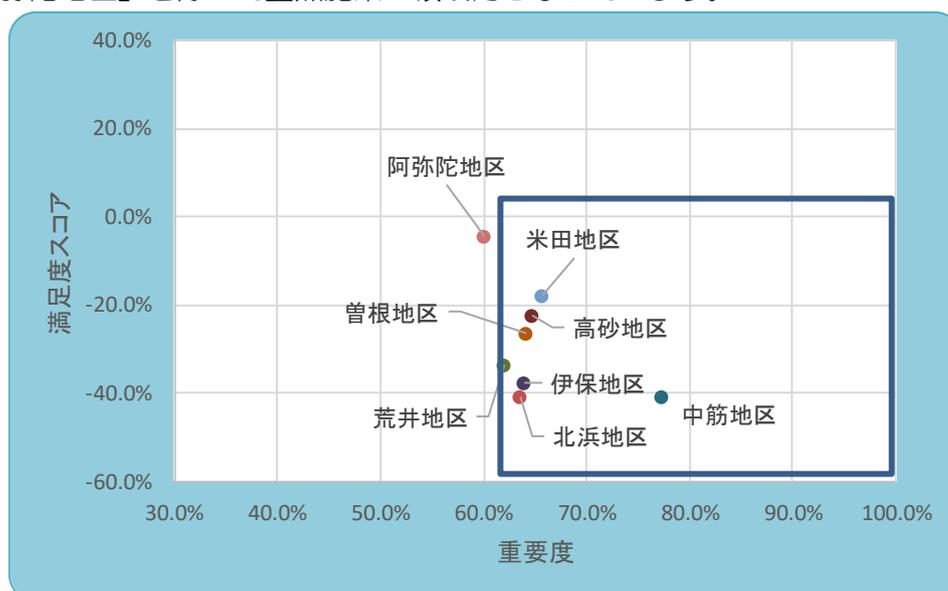
(1) 年齢別

30歳から69歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「阿弥陀地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

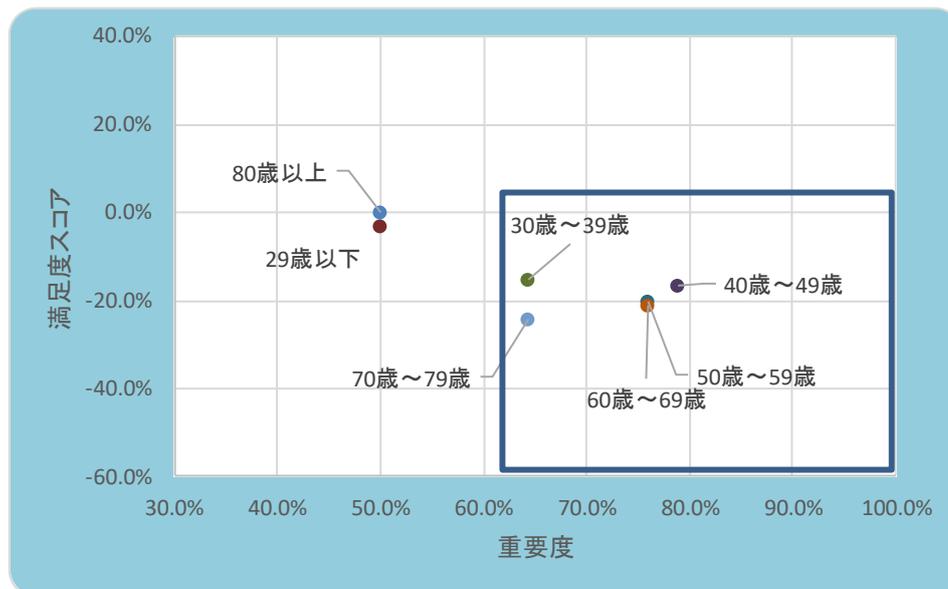


14. 【施策58】市の財政運営の健全化

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市の財政運営の健全化	-12.4%	55位	68.3%	20位
全体平均	4.4%	(全64施策中)	61.7%	(全64施策中)

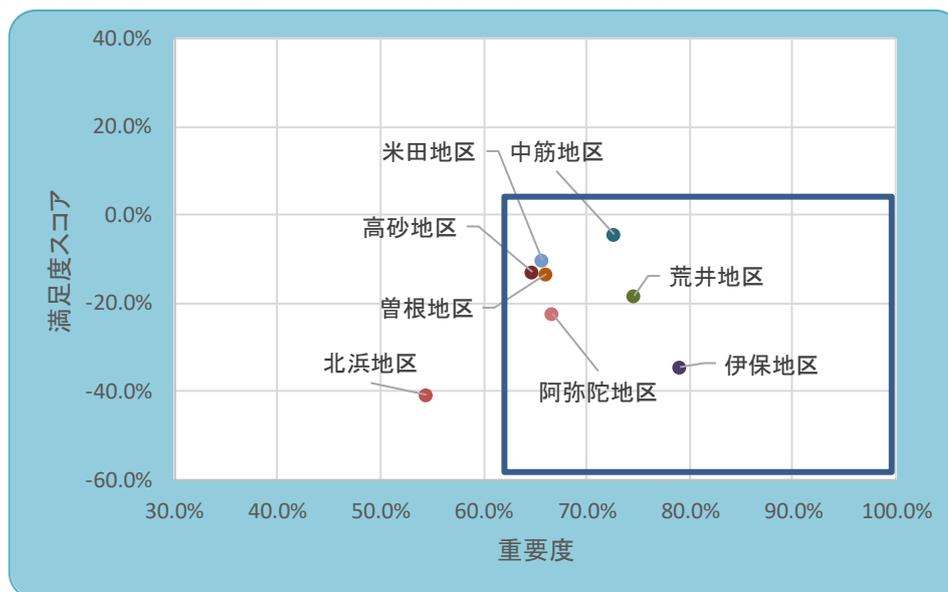
(1) 年齢別

「29歳以下」「80歳以上」を除いて重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「北浜地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

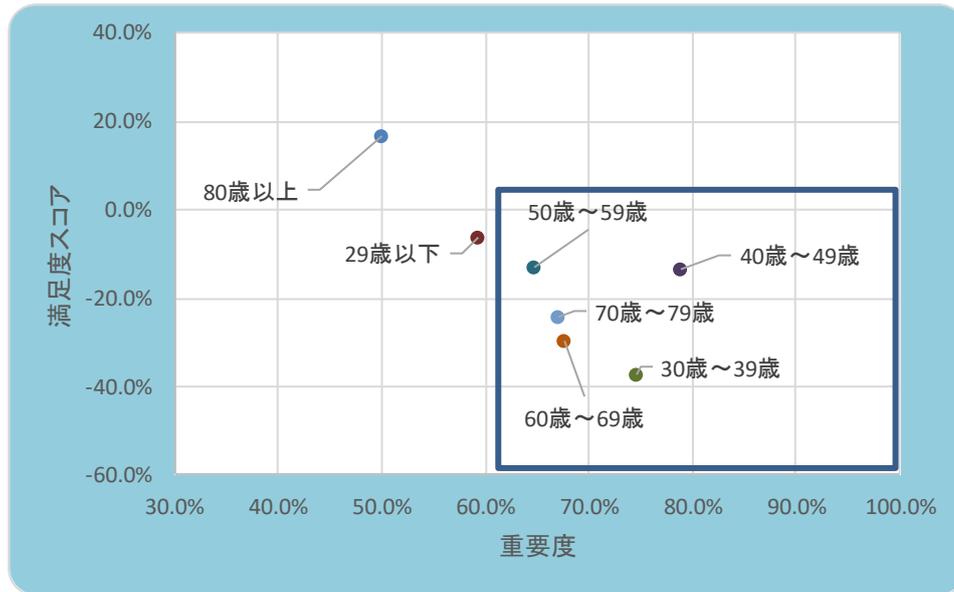


15. 【施策59】老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）	-15.7%	60位	67.4%	22位
全体平均	4.4%	（全64施策中）	61.7%	（全64施策中）

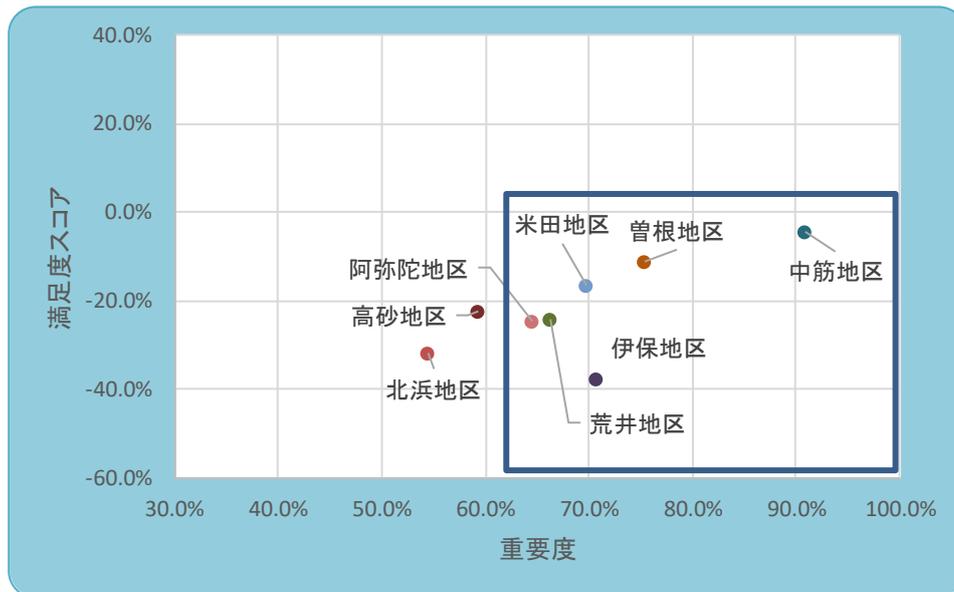
(1) 年齢別

「29歳以下」「80歳以上」を除いて重点施策の領域内となっています。



(2) 居住地域別

「高砂地区」「北浜地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

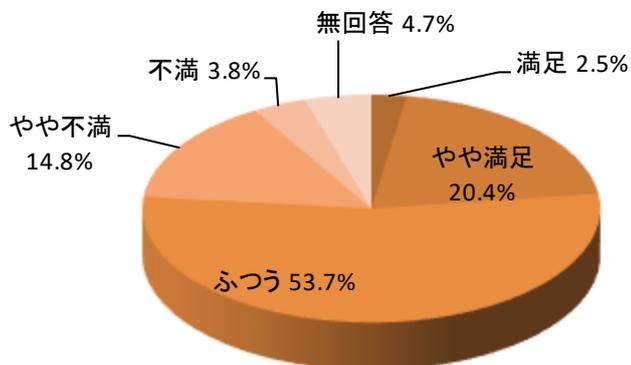


8. 高砂市に対する総合満足度 ****

問 12 高砂市の行政施策に対する総合的な満足度について

「ふつう」と回答した人が約半数を占め、満足されている人が不満の人より少し多い状況です。

選択肢	集計	割合
満足	11	2.5%
やや満足	91	20.4%
ふつう	239	53.7%
やや不満	66	14.8%
不満	17	3.8%
無回答	21	4.7%
合計	445	100.0%



選択肢		満足 やや満足	不満 やや不満
全体		22.9%	18.7%
性別	男	21.3%	24.7%
	女	24.7%	14.9%
年齢	29歳以下	43.8%	12.5%
	30歳～39歳	28.8%	13.6%
	40歳～49歳	27.3%	13.6%
	50歳～59歳	18.5%	20.4%
	60歳～69歳	16.7%	23.1%
	70歳～79歳	18.8%	22.3%
	80歳以上	66.7%	0%
地区	高砂地区	14.8%	27.8%
	荒井地区	22.5%	25.4%
	伊保地区	18.1%	19.4%
	中筋地区	27.3%	18.2%
	曾根地区	17.0%	17.0%
	米田地区	29.2%	9.4%
	阿弥陀地区	26.7%	22.2%
	北浜地区	40.9%	13.6%
市内居住期間	1年未満	37.5%	0%
	1年以上5年未満	27.9%	18.6%
	5年以上10年未満	16.7%	5.6%
	10年以上20年未満	31.0%	7.1%
	20年以上30年未満	17.7%	21.0%
	30年以上	22.6%	21.1%

問 13 具体的なアイデア

「重要度」の高い項目について、「こうした事業、施策を行って欲しい」という具体的なアイデアをお聞きしたところ、129 人の方からご意見をいただきました。

すべてのご意見は市役所において共有しています。

なお、いただいたご意見について、当報告書に掲載する基準は以下のとおりです。また、明らかな誤字等を修正しています。

- 第三者の財産、プライバシー等を侵害していないこと。
- 第三者の著作権、肖像権等権利を侵害していないこと。
- 第三者の名誉を毀損し、または誹謗中傷していないこと。
- 暴言、卑猥な表現等、公序良俗に反していないこと。

施策の項目		ご意見
3	地域コミュニティ活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎が新しく完成するのに合わせて市庁舎の周辺に市民の憩いの場になるようなスペースを造ってもらえないだろうか。 ・コミュニティをつくっても役所の人しか利用しない。 ・市が進める健康行事(百才体操等)の様な集まりやすい行動が出来る事業がほしい。 ・地域の行政経営には市の行政組織・職員と地域の自治会、老人会、婦人会等との協働による体制を作るべきである。
4	移住・定住・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路市は子世帯が親世帯を呼びよせる又は親世帯の所で同居する場合、リフォームの優遇があるようなのでそういうことをしてみてもどうか？ ・財政の健全化に対し長い目で見ると住民を増やす為の施策が必要。住みやすい、住んでみたい町づくりが必要。(特徴を出す) ・若者を引きつけるまちづくりを希望します。神戸、西宮、明石と比較した場合劣る。魅力があるまちづくりを期待します。 ・当市もバブル景気崩壊で特に大企業の規模縮小や従業員の配置転換+削減等で人口減少があり、対策を講じなければ歯止め効果が治まらない。まず市としては外の市・町・村と交流を深め、魅力有る案(移動費用・児童達の医療支給・出生児の保育料の支給、新築費の一部、市負担、児童数に対する生活費支給、大企業の社員寮の空部屋の斡旋等)をし人口増加策を至急に行動を起こしてもらいたい。
5	地域福祉の取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する支援が充実しているが、高齢者、障がい者の就業ができる施策を行ってみてはどうか。 ・弱い人を大切にすることへの姿勢が近隣市町に比較して弱い。何故か。
6	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の増園。 ・子どもたちが安心して遊べる広場の充実。遊具がある。 ・子育て世代の支援として市内で使える商品券などの配布。 ・子どもの地域での育成をさらに支援して欲しい。 ・幼児教育以前の年令の子どもとその家族の支援も大切だと思う。防音のしっかりした低価格の住宅と児童館や公園の整備。 ・最近の世の中、子どもの数が減少している。人口が段々減ってきていますので子育てに市も協力して一人でも多くの子どもが育つようにしてほしいです。 ・所得制限なく、子どもの医療費無料。保育料無料。 ・子育て支援(2人目、3人目～)をもっと充実してほしい。児童手当を増やすなど。

10	障がい者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> 平日は福祉就労で他市町に通っている障がい者も増えたが、休日の過ごし方のレパートリーが少なく、移動支援も活用しにくい(予約が取りにくい、やりたい事が見つからない等)状態がある。平日の15時～21時頃や、土日に、安心していける場があればと思う。500円程度の飲食や本があり、障害福祉に理解のあるスタッフがいて、気を使わず、当事者とコミュニケーションに応じてもらえる。又、その会話が、色々な町づくりの課題につながる場になると思う。
11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が外出しやすい環境。 介護保険の級に応じた紙おむつの代金の一部負担など高砂市のサービスは少ないようです。 核家族化が進む中、若い家族と高齢者の共通できる場がないので老若男女が隣保同士話をできるような機会があれば良いと思う。空き家を活性化していく過程を共有するなど。
14	地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	<ul style="list-style-type: none"> 市民病院の信頼性向上。 病院が少ないので、効率良い運営が望ましい。 健康診断の紙が送られてくるけど、予防として市民に受けさせるのであれば、平等にすべき！国民保険に入っている人だけ、安くする又は無償にするのはおかしい。もういちど考えなおしてほしい。 高砂市民病院の運営が悪い為、私の回りは全員、加古川中央市民病院に行っています。入院の時高砂市民病院は高いです。もう合併してほしいです。救急車を呼んでも不安です。 病院、医療をもっと充実させてほしい。 市民病院の充実。遠くに行かなくても安心出来る医療が受けられるよう充実を図って欲しい。医師の確保。現在は、市民病院には受診しようとは思わない。 市民病院をもっと充実してほしい。行きたい科がないなど、廃れすぎていて、加古川中央市民病院に行く方が多くなる。 子どもが入院すると加古川中央市民病院へ行かないといけないので遠いし不便。特殊な治療ではない入院ができる体制を整えてほしい。夜間救急は現状でも仕方ないと思っています。 設備の整った歯医者が少ない。明石まで通院している。 高齢化に向けて利便性充実。高砂市民が市外の病院を利用しているの、市民病院の医療の向上。 市民病院の運営について、おもいきって加古川中央市民病院に出資金を出して、高砂市民病院は廃止又は規模縮小し、健康診断センターぐらいにすれば？ 市民病院は絶対必要です。赤字収支になろうとも、そこに税金をつぎ込む事が一番重要だと思います。
16	幼児教育（幼稚園）の充実	<ul style="list-style-type: none"> 幼保無償化で、副食費を無料にするぐらいなら、小中学校の給食費を無償または半額ぐらいにしたほうがよい。保育園は必ず預けるとは限らず、必要とする者だけの施設。小学・中学は義務なので必ず通うので、不公平にならないと思う。 知育教室を作って欲しい。明石まで習いに行っている(習い事の選択肢が少ない)。
17	義務教育（小中学校）の充実	<ul style="list-style-type: none"> 現在、幼・小でのALTは近隣の加古川市に比べて大幅に劣った状態で、教育格差が生まれています。加古川市では各学校に11台スマートボード(電子黒板)があり、ALTが英語教育を日本人の先生と一緒にしています。一人の

		<p>ALTは2~3校担当しています。せめてスマートボードだけでも、1校に1台導入して欲しいです! 姫路では各教室に1台あるそうです。これからの国際社会で通用する人材を育てるため、早期の英語教育の充実が望まれます。この様な現実の中では、若い世帯が子育てをするのに高砂市を選ぶとは思えません。大至急改善を求めます!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の道徳の授業でそういった(人権啓発の)教育・学習できる場をもっと増やした方がいいと思う。 ・施設の整備(利用が少なく、維持費がかかるところ)について、もっと他の利用ができないか利用している年齢層や通いやすさをふまえて考えられたらいいなと思う。(学童としての利用など)
18	家庭・地域と学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生と接する仕事をしているが、学習に困難を抱えている子供が多いように思う。早期発見とともに、子どもとその家族へ専門の教員による適切な支援を望む。早期発見や支援を受けることへの抵抗を下げることも大切に思う。発達障害や学習障害について全世代の男女に周知が必要と思う。旧来の常識を押し付ける(「親の育て方やしつけがなっていない」など)ことでは何の改善にもならない。社会全体で見守りたい。
19	学習環境の整備 (学校施設整備、給食、空調など)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教室にクーラーをつけてあげてほしい ・小・中・高校の部活の内容の充実。他市との交流。 ・静かに自習できる場所がもっと欲しい
20	社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	<ul style="list-style-type: none"> ・(曾根町では)図書館もなくなりさびしいです ・働いている人でも受けられるような休日や夜間の講座があると良い。遠距離通勤者なので私は無理ですが。
22	スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の部活動の充実。技術向上のために専門の人、コーチなどの関わりを望む。学校の先生だけでは無理。 ・公営のスポーツジム。低料金。時間のある時に行ける。 ・中学の部活動によるウソの越境入学をみとめるな。その地域の子どもが部活動をしたくても出来ない子がいる。いろんな所で云っているが全く改善されない。
23	芸術・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・文化分野に力を入れてほしい。
25	人権教育・人権啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・労働組合による人権侵害への対策。
28	救急活動	<ul style="list-style-type: none"> ・救急活動は高砂市内で完結するものではないし、重症度によっても対応が異なる。対応の具体化、みえる化を図るべき。
29	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体として低地で河川に囲まれており、毎年台風シーズンになると不安が付きまとう。誰もが安心出来るような対策の構築をお願いしたい。 ・災害時の避難場所の充実。高齢者、障がい者も困らないよう、地域での避難訓練実施など。
32	交通安全対策 (交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が多いため、車での事故が心配です。道が狭い住宅街も多いし、信号のない横断歩道や一旦停止で歩行者などをよく確認もせず運転している高齢者が多すぎる。子どもが事故にあわないか心配なので、そのような危険な場所の調査、対策を行っていただきたいです。 ・道路が狭い場所が多いのに、車の交通量が多いので歩行者が安心して歩ける歩道を作ってほしい。特に国道2号線沿いを歩くとき怖い。宝殿駅近くの島

		<p>の交差点が危険だと思う。夜、暗くなってから街灯が少なく、車の往来がなくなると真っ暗になるので外灯を増やして欲しい。車の数が多いからかもしれないが、危険な運転をしている人をよく見かけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通ルール、マナーの順守の教育。スピードを必要以上に出し追い越しが多い。進路変更表示をしない・遅い。カーブ交差点を小廻りする。一時停止しない。交差点近くに駐車する。 タバコ・ゴミ袋、カップ、ペットボトルを投棄する。歩行者も歩道を歩かない。横断歩道手前で止まらず車が近くでも横断する(見向きもしない、飛び出してくる。スマホを見ながら歩行横断する)最近交通の取締りが弱くなっている。事前の事故防止が必要である。 現在住んでいる阿弥陀も、以前住んでいた曾根も、歩道が片側にしかなかったり、歩道が狭かったり、それなりの自動車の交通量があるのに歩道がなかったり。そのため安心して子どもと歩くことができない。道路の両側にベビーカーがすれ違えるだけの幅の歩道を確保すべき。
34	消費生活（消費者保護対策、消費生活相談など）	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の所得に応じてサービス価格を変える。低所得者の人がお金を使おうと思おうような政策。 にこにこポイント制度を続けて下さい。お願いします。
36	下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> 下水道の整備をしてほしい。ときどきバイパスの側道あたりがくさい時がある。
37	ごみ処理（収集業務、ごみ減量化対策など）	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ゴミをもっと引き取って欲しい。 プラスチックごみの徹底した回収。高砂市が指定した場所へ、プラスチックごみを持ち込んだ人に量に応じて高砂ポイントを付与する（ワオン） ゴミ・廃棄物の項目をHPで細かく品目を書いてほしい。 ごみ減量化対策をしている人たちの事例をホームページに。
40	斎場の運営、市有墓地の整備	<ul style="list-style-type: none"> 斎場の運営、市有墓地の整備。人生折り返し時期過ぎて、将来の亡くなるからのすみかとしてのお墓や家族も少人数となり、後で(姫路)名古屋山霊園の様に納骨してもらえるシステムがほしい。身近に墓参りをしたいから。 斎場を大きく焼場を多くしてほしい。友引の日は休みですよね。日によっては式場で3日になるし、混み方も大変でした。直葬も出来ないと聞きました。いろんな事一度考えて見てください。
42	地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ポイ捨て防止。 不法投棄の取り締まり強化、教育(ゴミ袋、タバコ吸殻、ペットボトル、ビニール袋、コーヒーカップ、不要物等)。幼児、小学生時よりマナーの教育を強化する。
43	土地利用（保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など）	<ul style="list-style-type: none"> 空地が多く無駄。 地元の意見を聞くべし。 まちづくり部はもっと勉強すべし。
44	地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> じょうとんバスの増便(行きはよかっても帰りが無い)。JRの昼間15分に1本ほしい。 じょうとんバスのサイズを小さくしてでも本数は増やした方がよい。JRと山電のつながりが不便すぎる。 車を手離したので移動手段に困って不便。たて・よこのバス路線をもっと充

		<p>実してほしい。浜手(高砂の方)より加古川方面に行く方が行きやすい。病院、買い物その他諸々ほとんど加古川へ行っている(米田在住です)。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高齢化で車が乗れなくなった時、北条高砂線の神姫バスが通っていません(1日2回ほど?)。図書館まで歩けなくなった時、じょうとんバスをこちらの方へも、通してほしいと思っています。 • 電車の本数を増やして欲しい。 • 高齢になると出掛けるのにバス等充実してほしい。 • イオン、病院行きの直行便のバスの回数を増やす。運転免許証返納になれば、乗り物がなければ、どこへもいけないので、乗り合いタクシーのような、何人かが乗って目的地に行くものを。 • コミュニティバスは神姫バスに運行をお願いしてあるが、神姫バスの路線と重なっている所はバスがない。加古川市は重なっていても関係なくカコバスがある。1日に1本しかないようなバスは定期バスが無いのと同じなので加古川の様に多く運行してもらいたい。 • じょうとんバス…宝殿⇄高砂の充実によって、宝殿駅への利用ができる。(JRへの乗り継ぎが不便で本数が少ないため不便) • 明姫幹線沿線に宝殿駅へ行き来できるコミュニティバスがあれば便利になる。 • バス停の数をふやしてほしい。 • 高齢化が進むので、商業施設と自宅をつなげるようなコミュニティーバスを多く走らせて欲しい。自宅が無理なら支所、地域の公民館などをバスストップと考えて欲しい。 • じょうとんバスの充実と無料に。ムリなら値下げ。 • じょうとんバスの増加。高砂市民が高砂町から図書館に行くのに往復が400円かかります。これはいかながなものでしょう?!
45	社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	<ul style="list-style-type: none"> • 道路になめらかさが無い。路面が悪い。坂が多い。自動車のスピード制限。 • 通勤時間の道路の渋滞解消のため、道路を整備する。 • 歩道が狭い、段差などの問題を改善する。 • 街路樹の撤去、雑草が生えないような道にするなど、人手や費用をかけない道に変える。 • 路上駐車をなくするための駐車場・駐車スペースの整備。
46	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> • 何事も遅い。公園の管理等業者まかせ。後の管理状態と確認ダメ。もっとしっかり教育が必要。前の人管理がよかった。 • 公園が少ない気がするので増やしてほしい。 • 子どもが遊べる公園があればと思う。公園に人がいるのは草取りのときと自治会の掃除のときだけでは?何のための公園か。 • 緑の芝生の広い公園がない。加古川まで行っている。 • 夏、子どもが安心して遊べる公園ができればうれしい。熱中症が心配、日影のある公園が少ない。噴水、水浴びできる公園や、大規模な室内遊び場があれば最高!! • 公園、大型遊具がない。 • 荒井町内を見渡しても、子どもの人数に比べ公園の数が多すぎ、雑草が生いしげっている。神戸市、大阪市等に比較して、ともかく汚い。子どもも使えない。数を集約して、不要な土地は売却し、残った公園をきれいに整備維持する方が正しい方法ではと思う。

49	市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂町の古民家はぜひ活用してもらいたい。 ・サンモールの活用。駅から濡れずにサンモールまでいけるようアーケードをできるような。マンションを建設。映画館。 ・高砂駅前をもっと開発してほしい ・JR 曾根駅の南側の開発を乗降出来るように。 ・JR 宝殿駅周辺の高架化と再開発。 ・JR 曾根駅についてですが、南側からの入口が出来ないと聞いておりますが、北口のみになるのであれば、歩道橋にエスカレーターやエレベーター等をつけ、車イスやバギーが通りやすいようにしてもらいたい。 ・サラリーマンの乗降の多い駅の周辺の整備を進めて欲しいです。タクシーも少なく、待っている場所もなく待ち合わせをする店もなく、暗いなか、立って待っていないといけません。駅の周辺の開発をお願いします。 ・駅前には迎えの車が待てるように、タクシーとは別のロータリー設置を望む。 ・JR 曾根駅南口を作ってほしい。 ・JR 曾根駅の南口の設置 ・JR 宝殿駅周辺の整備、開発…空き室利用、障がい者の自立に向け、グループホームや高齢障がい者の生活の場、環境作り、教育医療福祉の連携で、生涯を通してライフスタイル変わっても住みよい街作りをしてほしい。 ・高砂市の玄関である高砂駅前の整備。 ・宝殿駅南側は送迎の車で混雑する。また駐輪場が狭い。通勤・通学に利用しやすいように駅周辺を整備する。他の駅周辺も時代に合うように再整備する。 ・空き家撤去、空地管理などの条例を作り、住民の安心安全を守る。
51	農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・農地の集約化。
52	水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく海に面した市なので、あらい浜風公園あたりに新鮮で安い海産物や野菜等を扱った道の駅のような施設があるといいなと思います。（福岡県の「福ふくの里」のような…）
54	商業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・曾根の祭りに多くの人々が来られるので、その際に高砂市の魅力をアピールする場所を設ける。また祭りとは別に高砂市の商売(ジャンル問わず)されている方を集めて「高砂マルシェ」を開くと楽しそう。 ・高砂町に食品スーパーがほしい。生活に役に立たない建物など作らず食品スーパーを作って下さい。 ・商業施設が少なすぎる=市外に出て行く ・買い物難民と成っております。 ・他の市なら「道の駅」があります。そのような場所があれば野菜、あなごとか地の物が買えると思います。 ・スーパーマーケットが閉鎖され買い物をする場所が遠くなってしまった。 ・会社経営者の教育。 ・商店、企業の誘致。
56	観光の振興（資源の開発、観光事業の推進など）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然(海山)を生かしたアウトドア活動の活性化。オートキャンプ場等。 ・「神戸しあわせの村」のような全世帯が使用出来る施設を建設してほしい。 ・観光にもっと力を入れるべき。たとえば、観光地のシャトルバスの運営、案内ボランティアの充実(今のビューローは機能していない)。南北交通網の充実(がダメなため移動が不自由)。みやげ物店の充実、食堂の充実。 ・山陽電車等の会社とコラボして人を誘致できるような観光プランをつくる。 ・観光名所などにもっと力を入れるべきと思う。

59	老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）	<ul style="list-style-type: none"> ・行政だけでやろうとしない。市民活動に注目して、学校統廃合。ある程度の競争が必要。 ・高砂市全体をもっときれいにする必要がある!! 劣化している建物が多い。 ・公共施設(特にハコモノ)が、人口に比べて多いと感じる。 ・「今後 20 年間で総延床面積の 15%縮減」を目指しているが、狭い市域なので、「市内 8 地区」の考えを改め、もっと減らしても良いと思う。 ・そして、残す施設は複合化を推進するとともに、公共交通の充実を図り、魅力ある施設、行きやすい施設にするのが良いと考える。 ・箱もの行政の厳禁→将来に維持管理費のつけを残す。
60	市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちはやさしく本当に市にお世話になりありがたいと思っています。これからも素晴らしい高砂市でありますよう願っています。 ・市民に内容・質の高いもの(一流のもの)を提供する。 ・市は市民を啓もうする立場であってほしい。 ・無駄を省く。 ・(今回のアンケートの内容を)もっと具体的にしてほしいと思いました。 ・高砂市の行く末を考える時、全く見通せない。人口は、じり貧で減って行く(他の市町村でも同じ)。税収入は減少して、次第に市民サービスは低下していく。そこで、減少化を少しでも緩和する方策として、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の 4 市町広域合併を検討して見るべきでは?と考えられる。各市町の議会議員も「私」を捨てて、市の行く末を考えて見るべきである。 ・行政改革・経営一補助・助成事業の効果確認、組織のスリム化:部一室一課一係の再編。 ・情報施策進展(IT 化) - 業務の IT 化→職員削減による効率化→自治会活動に必要な文書、名簿をすべて IT 化している。(一元管理)
61	市職員の人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂市の常勤職員の採用は年齢制限が厳しく応募できない。年齢制限を 39 歳以下とし、大卒を応募条件にして欲しい。また障がい者の採用にあたっては市内居住者に限定してほしい。 ・市職員の人材育成ー若年世代の配属先(職種)のローテーション化による種々の知識等の習得(3 年ごと程度)
63	広域行政の取り組み（防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化）	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい建物も魅力的だが、これからの高砂市に必要なか考えて欲しい。近隣の加古川、姫路、播磨町とシェアできないか、広域で考える。(ただし、医療を除く)
64	市の情報施策の充実（ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など）	<ul style="list-style-type: none"> ・市の情報の充実(広報紙の充実)

問 14 行政全般へのご意見、改善点

高砂市の行政施策全般について、特に「満足度」の低い項目に対する改善点を伺い、111 人の方からご意見をいただきました。

すべてのご意見は市役所において共有しています。

なお、いただいたご意見について、当報告書に掲載する基準は以下のとおりです。また、明らかな誤字等を修正しています。

- 第三者の財産、プライバシー等を侵害していないこと。
- 第三者の著作権、肖像権等権利を侵害していないこと。
- 第三者の名誉を毀損し、または誹謗中傷していないこと。
- 暴言、卑猥な表現等、公序良俗に反していないこと。

施策の項目	ご意見
全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な施策が不明、改善目標値も不明。評価出来ない。(数値で管理) ・ 祭りの時にヤンキーが集まり不安になる。ガラが悪いし公共のトイレにまで(便器の中まで)ゴミが入っている。マナーが悪い。祭り好きならマナーも守って欲しい。歩きたばこをよく見るが子どもが集まるのでやめて欲しい。屋台で中 1 くらいの子どものタバコを吸っていた。治安が悪い町だと思う。夜中に暴走族がバイクで騒音をたてて走っている。イメージが悪い町である。 ・ 高砂市に住みたくなるような福祉、教育、インフラ整備が必要と思う。 ・ プライダル都市高砂とあるが、具体的に何をやっているか不明である。 ・ 高砂市に住むメリットがない。 ・ 市役所の改築も、広域ごみ処理施設も必要なのでしょう。決まってしまう事を今更質問されてもという気がします。市の事は広報紙で知るより、新聞で知る事が多いですね。先日もイオンの高砂北部開発の事ものっていましたが、お金をつぎこむ所が違う様な気がしてなりません。市役所前の要らない木の剪定を年に何度も行う前に市役所前のぼこぼこの道なんとかしませんか…。っていう小さな事から始まり西友跡もどうするつもりなのでしょうね。明幹沿いの市街地調整区域に道の駅なんて必要ありませんからね。あれはどこの誰に忖度しているのでしょうか。本当に市民のことを考えて必要な事業をして欲しいと節に願います。と、せっかく作った図書館です。たくさんの方が行かれて、これはほめる事だと思います。が、休日になると駐車場が足りません。線以外にもたくさん停められていますが、それでも足りなくて皆さんウロウロしています。最初から少ないなあとは思っていましたが、最近ひどいです。木も必要な時はありますが、あそこ駐車場に出来れば、1 台以上はとめれます。それがダメなら立体駐車場にしてください。早急に対処していただかなくてはならない事案だと思います。 ・ 姫路・加古川に通勤圏内で、周囲の行政に比べて住民税が安かったり、治安が良いというところで、高砂市を選んで移住しました。子どもの医療費無料、待機児童というところも魅力でした。良いところもたくさんあるのですが、市内だけで生活ができないかな…というところが残念です。大きな公園がない(市ノ池は小さな子どもはあまり遊べない)。行きたい魅力的なショッピングモールがない。買物は市外でします。JR、山電どちらも駅前が栄えていない。観光地として有名なものがないことなどが残念かなと思います。 ・ 明幹バイパス中央地帯(消防署付近から阿弥陀 JA 南の所)をこの何十年も掘り返したり、何十年も作業をしているのを見続けると税金の使い道を考えて

		<p>ほしい。何十年も作業というか建築を繰り返している。鹿島川の底を一度清掃してほしい。汚泥がたまっているし、土手は木がはえて石垣をこわし始めている。市民病院は阿弥陀地区は遠くて不便であり財政難な市で赤字が続くなら民間に売却してもいいのでは。アスパも税金を使用する様で有り考えてほしい。ユーアイ帆っとセンターも車をもっていないと利用できない/自転車で遠い。じょうとんバスのバス停も遠いし、年を取っても利用できない。じょうとんバス廃止でいいのでは。小さいバスで予約制にするとか、大きいバスに1人～2人。住宅地に来てもらうような案にしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 私たちは本当にやさしくお世話になりました。有難いと思っています。高砂市は素晴らしいと思う。市役所が出来る前に(大)ずもうが来て素晴らしいと思う。今の市長、職員のおかげです。ありがとうございました。 • 生保受けやすい市。イメージが付いている。介護保険料高い。市職員の対応が悪い。 • 若者世代 子育て世代への高砂市の分かりやすい具体的なアピール、アプローチが足りて無いように思う。宝殿駅周辺の整備開発。若者が遊べる場所が無い。増加して来ている外国人労働者への対応 待遇。 • 子どものいない勤労者ですが、税金は納めても高砂市にお世話になっている意識があまり持っていないです。1. こういったところでお世話になっている、という情報を分かり易く届けてくれる施策や 2. 勤労者も参加できる催しボランティアでも趣味でも(平日のものばかりで参加できない。対象者がこどもか、親子か、老人ばかりな気がする)を期待します。
3	地域コミュニティ活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> • 自治会と神社とのつながりが、自治会への加入率の伸び悩みの原因になっている。
4	移住・定住・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> • 市は人口が減少しているので早く手を打ってほしい。それがないと市がなりたたない!! • 過去の遺産も大切ですが、次世代が育つ未来指向の町、他市からも移住したくなる町を目指してほしい。生き生きとした町になる画期的なアイデアが必要と思う。(他市を参考に)。少々の経済的援助をしても、町自体に魅力がなければ人口減少は食い止められないと思う。感覚が古すぎる。あらゆる面で遅れている。一部の人の意見で、行政が動いている。 • 高齢化社会への対策も必要ですが、人口の減少が年々進んでおり、対策が必要ではないでしょうか?人口が流出しないような魅力ある街づくりを推進して下さい。 • 人口減少、高齢化が進む中、高砂市にあってはだれもが住みたいと思える町づくりをすすめてほしい。3年後も活気ある市であってほしい。 • 定住者を増やさないと、人口減少につながる。
6	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> • 高齢者に対しての支援は手厚いのに、子育て世代への支援が少ないので若い人達にとってあまり住みたいと思う市ではない。 • 地域に少ない資源として活用する。 • 療育センターとして子育て支援の拠点に。 • 小さい子どもが遊ぶところが少なすぎる(支援センターも2つあるが北部はガラガラで改善するべきでは?) • 高砂イオンも他の所のイオンに比べて何もなくもったいない(支援センターを入れてほしい)。子連れでランチする店もほほないので結局どこか市外に行くしかない。
7	結婚・出産への支	<ul style="list-style-type: none"> • 若い夫婦が安心して子どもを生み育ての環境をもっと美しく。支援と住宅、

	援	労働、保育料等。
8	青少年（若者）への支援	<ul style="list-style-type: none"> 若者・青少年の関係部局はよくやっていると思うが、非行関連と子どもの育成は真逆の領域であるのに、それを同じ部局で担うことはまちがっている。是正して欲しい。結果はいい方向にならない!
11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> 高砂市は介護保険料が高い。子ども子どもとばかり言っている世の中だけど、高齢者からいろんな面で金の負担が増えている。子どもを育てるのは親の責任。なぜここまで子育て支援しなければならないのか? 行政とは関係ないと思いますが、1人で生活している高齢者が多いです。これからも増えると考えられます。何でもパソコン、ホームページ、自分で、は。自己責任は違うと思います。長い間仕事して頑張ってる今です。もっと「声で、言葉で」と思います。 高齢者への福祉に少々不満を持っている。(例:他市ですと、75才以上になると乗り物チケットがもらえたりしている)。高砂市は何もない。もっと改善を望む。
13	健康増進	<ul style="list-style-type: none"> ニコニコポイント事業を継続してほしい。ニコニコポイントを集めるためにウォーキングをするなど健康増進に役立っている。特に定年退職した父はニコニコポイントを集めるために継続しており、退職後することがない中で1つのいきがいになっているため。
14	地域医療の強化	<ul style="list-style-type: none"> 病院のレベルが低い。市民病院の整備が必要。 一番気になるのが市民病院の事です。立派な病院がありながら、充実してないため、他市へ患者が流れると云う現状、残念に思います。私達老人においては地元で十分な治療を受けられる事を切に望みます。もったいない施設と、病院へ行く度に感じます。何とか良き医師を集めて下さい。安心な老後をゆだねられる様をお願いいたします。 高砂市民病院はやぶのうわさが有り、怖くて行けない。まだ加古川市民病院の方が安心感を有る。 高砂市民病院の活用。特色をつける。 高砂市民病院の充実求む。
17	義務教育（小中学校）の充実	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会は何をしているのか! 中学校部活動の目的は「多くの人にスポーツ（運動）をする機会を与える」。1個人教師のために多くの子がギセイになっている。
18	家庭・地域と学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育等での給食費の徴収を民間委託で実施
21	生涯学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな施設を造ったりしていますが、そんなもの必要でない。町を清涼にしていればよい。・生涯の勉強(運動)も各自でしたらよい。自立すること。 しかし弱者(障がい者、いじめを受けている者)には手厚い保護が必要です。 することがない、ひまな市民なんかにあまり手厚くすることはない。ほっといたらええ。
22	スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ジムやプールのある、運動施設を高砂市で作って欲しい。 夜間に練習できるテニスコートがない。照明があるのは向島二面のみ。高い料金払い設備の良い近隣の市の施設を利用している。環境の良い全天候型の施設があれば、高くても、遠くても、利用者は集まってくる。 市営住宅を整備して統合して、他の住民が利用できる施設(スポーツジムみたいなもの)を希望している。 シルバーが多い町であるのにグラウンドゴルフを楽しむ所の少ないこと。隣

		の大塩ではちゃんと毎日でも出来るスペースは確保されている。
23	芸術・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが吹奏楽をしている関係で、龍野(アクア赤とんぼ)、三田、彦根、守山等のホールに行きましたが、それらのホールに比べて、高砂文化会館があまりにみすばらしくて音響も悪いので、高砂市民として恥ずかしい思いをしています。ホールは市外の人にもたくさん訪れる場所なのでホールがすばらしいと高砂市の印象も良くなると思います。建て替え or 移築を希望します。(その時は駐車場もしっかり確保するのは絶対条件)
24	国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流の推進。町の中に外国語表記の看板が少ない気がします。国際交流や技術者(ベトナム人など…)を受け入れる際、いずれかは必要になるかと…。 国際交流事業に疑問を感じる。
29	防災活動	<ul style="list-style-type: none"> 広報の放送(スピーカー)が聞き取れない。緊急放送 J アラートや町内の放送など、全く聞き取れない。情報の谷間になっている。実態をよく調査して対策をして欲しい。 地域の放送が聞こえない。 防災、緊急連絡の放送(住宅地)が聞こえない。ボリュームでは限界であればスピーカーの設置点を増やす等、対策して欲しい。連絡の用を全然達していない。 災害に強い町であって欲しいと思い、今気になっている事を書かせていただきます。法華山谷川に沿った処の、かつては大きな石を切り出してた竜山橋の傍に堆く土が盛られています。重機で固められた状態で。今警報級の大雨が降るような事があたら。川に流れ込み…。流れが変化したときの事を思うと心配になります。時期が時期だけに早急に調査していただきたいと思います。
30	浸水対策	<ul style="list-style-type: none"> 用水路の暗きょ化。 近年各地で 5 年に一度の雨で災害が起きています。高砂市は企業城下町です。加古川が決壊すれば大手企業が止まり高砂市全体が止まってしまふ。加古川は 5 年、砂利等の採取をしていない。海は 25 年海水を採取していない。どちらも川-海が浅くなってきている。加古川の土手の高さを高くするようにしないと決壊すればカネカの PCB の山がくずれれば高砂市に住めなくなります。 ポンプ設置による浸水対策。
31	防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ひょうご防犯ネットを見ると防犯カメラの設置が多い加古川の方が事件が解決したとのメールが多い(付きまとい、チカン、声かけ等)。 防犯カメラの設置台数の更なる増加(伊丹市のように増やせませんか?)
32	交通安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 工業地帯でトラックも多いが、歩行者自転車安全に通行できる場所を増やしてほしい。とくに山電沿線、ふみ切り周辺。 先日 JR 曾根駅東側道路のカーブミラーの支柱が折れ新しい物と取替をした後見た所右側のカーブミラーのヒズミを発見し建設工事課に TEL しましたがその後取替されていません。新品にもかかわらず不良品が付いているのを見落とし連絡しても対応されていない。私たちの税金を有効に使ってください。事故が起こった場合責任を持てるのか。 交通安全対策-交通安全思想の普及-市職員の安全思想に問題?、通学路の安全点検にもれがある(例)・現市職員宅のブロック塀が通学路沿いに設置されているが安全基準(設置)を満たしていない。

		<ul style="list-style-type: none"> 元市職員の宅前の通学路上に植木鉢、プランターを不法占用し植物も伸びほうだい。現職時代から数十年にわたりこの状態が続いている。 ゴミ収集車の運転が荒いです(狭い道でスピードを出している姿)。 高砂フィットネスクラブと向かいのマルアイスーパーの横断歩道に信号がないが、車の交通量が多くなかなか渡れない。また、子どもが通るには非常に危険な為いつも心配になる。また歩道にガードレールが一部しかないが、子ども達がよく利用するので危険である。 車を運転しなければいけない所がほとんどである。とても不便である。 事故の多い交差点の更なる安全対策(ガードレールや信号は無理ですか?)。通学路の安全対策(ガードレールの設置、信号の設置)。 歩道や自転車道を車道より優先して整備し、歩行者や通学生の交通安全を確保すること。車を走りにくくする。(子どもを交通安全から守るため。)バス路線と加古川の土堤の道以外を時速30キロとする。
35	上水道の供給	<ul style="list-style-type: none"> S43 年日本一水道代が安いとのことで加古川ー高砂かと思いましたが結果高砂に決定。しかし乍ら駄目でした。何か出来が全てよくない様です。 水道は安い点はよいがあまりおいしくない。 浄化槽について、点検と検査が2重になって金銭的負担が大きい点が不満。
36	下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> 春日野町に下水、都市ガスがいつになったらやってくるのか?<インフラ整備> まだ下水道がありません。長い間くみとりでした。姫路に45年前に住んでいたとき水洗でした。 下水道がまだ通っていないところがあります。おそらく問題点があるのではないかとありますが市の方でなんとか解決していただきたいです。
37	ごみ処理	<ul style="list-style-type: none"> ごみの収集日が少ない。「もえるゴミ」はいいけどその他の収集日が少なく、家の中のゴミの置き場所に困っている。
38	広域ごみ処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> 広域ごみ処理に伴う、ダイオキシンなどの測定と表示(公示)を行うこと。
40	斎場の運営、市有墓地の整備	<ul style="list-style-type: none"> 市営墓地に今重要視されている永代供養墓を作ってはどうか? 高砂市の共同の納骨堂を作って欲しい(名古屋山霊園のようなもの)。
42	地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 犬のフンが多い。対策が少ない。一度市役所へ相談に行きましたが、対策が少なく限られており、またその対策でも効果が得られなかったので困っている。
44	地域交通網の充実	<ul style="list-style-type: none"> バスの路線に有効な道がない。時間的に使いにくい。 交通の便が悪く免許返納できない。コミュニティバスの充実。 今、世の中は高齢者の免許返納を推進しているが、実際、免許返納するとたちまち移動手段に困る。コミュニティバスや民間バスが運行していても、全域をまかなえるほどではないと思う。路線のない土地に住んでいたたり、停留所があっても本数が少ないなどで使いづらい。利用人数が少ないとその路線は廃止される。高齢者には住みにくい町ではないかと感じる。高砂市も財政困難なのかもしれないが、せめて病院通院時は何らかの交通費助成があればいいが、年金暮らしの家庭は交通費が結構家計を圧迫しているような気がする。 コミュニティバスの本数を、もっと増やしてほしいです。休日ダイヤは特に本数が少ないので、乗りたくても乗れない事が多く不便です。平日も1時間に1本走っているようにしてもらいたいです。

		<ul style="list-style-type: none"> • バスの本数をふやしてほしい。高齢者になって来た為病院、買い物に不自由である。 • 市の南北間における交通手段が弱い為車(マイカー)中心となっている。 • 「じょうとんバス」の運行について。昼間走っているのを見掛けるが、ほとんど乗客がいない。空バスに近い。費用対効果を考えると無駄使いに近い。神姫バスに年間いくら払っているのか?とにかく止めた方が良い。改善案の一案として「はりま自動車学校」と提携してコース・時間等を設定して乗り降り自由な使い勝手の良い交通網を整備して行くべきである。今後高齢者が増加し車の運転も困難になって行くであろう。買物難民も増加するであろう。喫緊の問題として早急に検討すべきである。 • 山間部は、市役所 図書館から遠く、利用し難いのが不公平である。ますます人口減になる。 • 公園などに行くにも車が必要で生活しにくい。(バスの本数も少なすぎる) • 高齢者が住みやすい生活環境を作りたいです。社会問題になっている高齢者ドライバーの交通事故も高砂市では心配です。高砂市は車の交通量が多いし、高齢者のドライバーもたくさん見かけるので免許を返納しやすくなるように近い場所でも気軽に乗れるバスを多く運行し、料金も手軽にしてほしいです。 • 東西は JR、山電があるが、南北は交通手段が少なく不自由である。(もっとじょうとんバスの本数、時間など考えるべき→不便) • 観光客が訪れやすいようなこと(上述)を考えてほしい。 • 公共交通の南北の動きがよくない。
45	社会インフラの整備	<ul style="list-style-type: none"> • 伊保駅前の踏切が歩行者と車が狭い所を一緒に通過するのですごく危険です。他にも道路整備が行き届いていないところが多く、安全対策が完全であるとは言えない。 • 高齢者ドライバーがふえてきているので、交通インフラをもっと充実させてほしい。 • JR 曾根、宝殿駅を利用しているが、整備を! 暗い、危ない、古い!! 無料駐輪場(助かってます!!)ありがたいが、マナーが悪い!!とめ方、足元がガタガタ。 • 古い建物を直したりお金を使いすぎる。もっと橋を、自転車でも渡りやすくするなど、高校生などの子どもの事を考えてほしい。 • インフラが他の市に比べて遅すぎる(下水や都市ガス等)。 • 道路のインフラの整備、曾根駅に行く階段が、床が見えてこわい。ポロポロで他市の人が見て、あまりにもつぎはぎの階段補修なので笑われました。恥ずかしかったです。 • 道路舗装の質が悪い。 • 車どおりが多いので危ない(道も狭く、でこぼこでもっと整備してほしい)。 • よく朝に明姫幹線から竜山橋を通ることが多いが、道幅の狭い片側一車線で、車の横を自転車が走っていて接触しそうで大変危険。素人考えでできるかどうかわからないが、もう少し道幅を広げるか、自転車が通行できる道を別に作ってほしいと思う。特に直す必要が無いように感じられる道路を年度末になってあちこちで工事するより、その予算を本当に必要な所に使ってほしい。

46	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・花火できるとこってないんですか？ ・大型公園の整備、大型遊具の整備。(市ノ池公園と向島公園、陸上競技場)に大型遊具を設置。明幹近くの(伊保、松陽)地区くらいに大型公園がほしい。 ・総合運動公園の広場が臨時駐車場になっていることが多い。しかし警備員さんがいないため、子どもを安心して走り回らせることができない。危ないです。
47	河川・港湾の整備、活用	<ul style="list-style-type: none"> ・加古川の河床の堆積土砂の浚渫と雑木の伐採。 ・河川工事、ポンプ場整備には感謝する。
49	市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ・山陽電鉄高砂駅付近の再開発。サンモール高砂の跡地利用、播磨臨海道の整備。山陽電鉄の連続立体交差化。これほどの大型事業が重なっており、個々に整備するより、一体的な事業の推進を図って頂きたい。 ・JR 曾根駅周辺の開発、歩道橋の新設。 ・宝殿駅南側をもっと整備して欲しい。どの道も狭く、人と車がいつ接触してもおかしくない状態。子どもと安全に駅まで歩いて行ける道がない。 ・宝殿駅の南口の整備を早急にして欲しいです。雨の日は送迎の車が多くなるので、身動きが取れなくなります。また、駅から 2 号線へ向かう道路が片側 1 車線なので違法駐車している車がいったり、右折待ちの車が連なった場合も大渋滞になります。自転車通学の学生もたくさん通るのでとても危険な状態です。事故が起きてからでは遅いです。 ・高齢者が多く子どもも生活しづらいので高砂に住みたいと思う若者はなかなかいないと思う。もっと他の市のように都市開発しないと空き家ばかりになって治安も悪くなると思う。JR も山電も駅の周りを活性化してほしい。何もなさすぎる。 ・高砂駅前がなんとも淋しい感じがする。西友が去ってゴーストタウン化しているのに何か手はうたないのか。 ・空家、不要家屋の撤去の奨励・推進：山電高砂駅周辺の区画整理開発は出来ないのでしょうか。 ・地域交通網の不満。高砂市の中心に位置する荒井地区で道路が公園化した所や、行き止まりの道路の多いこと。何の計画であるような道路が出来たのか。計画のつながりが無い。 ・公共交通の南北の動きがよくない。 ・中心となる市街地がない。 ・宝殿駅南の駐輪場、無料の所、多くの自転車があり、倒れていたり、せまかったりする。整備してほしい(もしかして加古川?)。
51	農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・オランダのような、農業生産の効率化と流通。地産地消を目指して、農産物生産と小売り等による、市内・周辺地域内での価値循環システムなど、農業の事業性を高めることによる農地保全を目指していただきたい。
52	水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂沖の魚が減っている。漁師さんが出漁しても魚が取れないのでこのままでは漁師さんがいなくなるでしょう。魚を増やすことをしないとだめでしょう。
54	商業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂町地域の買い物が不便です。食品スーパーがあればいいです。 ・戎町から小松原のトーホーまで自転車で 20 分かかります。雨が降ったらお買い物に行けないから高砂町に食品スーパーを作してほしい。借家だったら高砂に住みたくない。高砂町から出て行きたい。 ・高砂地区にスーパーが無い。

55	勤労者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・現在求職活動をする場合、姫路、加古川、明石方面がメインとなり、職安でも探すとき苦労しました。人手不足と言われていますが、条件に見合う職場がなかなかありません。税金を納付するにも、定収入が必要であり、地域が活性化するにも定職が必要だから雇用問題はもっと改善して欲しい。
56	観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・市の活気を盛り上げるようなことをしてほしい。秋祭と万灯祭はとてもいいと思いますので、他にもいろいろとやってほしい。 ・観光したいと思える場所がない。美術館も動物園もない。年々暑さ、寒さがひどくなっているので、屋内で子どもが遊べるアスレチックやすべり台があったり、大人も楽しめるボルダリングがあったりするような屋内で体を動かせる施設があれば人が集まると思う。 ・観光にもつなげるのか、生活しやすい街にするのが、中途半端な気がする。観光につなげるならば、統一感を出し、車でないと回れないのが残念。
57	地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・海のえき、道の駅、山のえき、里のえきづくりを。
58	市の財政運営の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ・財政が健全だったときの無駄使い。公共施設のバラバラで、市の片隅に追いやられここが高砂市だといえる所が無い。無計画。
59	老朽化した公共施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・どの建物も老朽化が目立つ状況。旧町村に各1とか旧集落に各1カ所とか従来にこだわりすぎ。維持費用がでない状況になっていると思う。現状に合わせ、集約をして、投資効果を上げ、整備していくべきかと思います。 ・公共施設の建物については、全庁的に統一した補修計画を立案、実行していただきたい。施設の集約も、発展的な集約やバス路線と絡めて進めていただければと思います。地域の意見があって大変でしょうが。
60	行政改革の推進、行政経営	<ul style="list-style-type: none"> ・明石市、播磨町といった人口が増えている、いい見本があるのに、見習うことなく、行動が遅すぎる。本当に高砂市民のことを思っているのか(市長以下、管理職諸君!!)年に何回か用事があって行くが、ある課のほとんどの職員の人たちは仕事を忙しくしている様子がうかがえるが、課長(?)級の人たちは、仕事をしているのか?と毎回疑問に思う。それならば若い職員たちで市政を推進して行って欲しい。 ・高砂市の中期・長期の方向性を告知してほしい。 ・行政だけでやろうとしない。市民活動に注目して。普通の人と話しして。いろいろ固定化しすぎ。 ・非常にバランスの取れた行政施策だと思います。ただ、高砂市は医療・福祉に弱い印象があります。近隣の加古川市に中央市民病院など、新しく移転・開業した施設に人気集中してることもありますし、高齢者施設、福祉作業所にも、偏りがあるかも知れませんが、その点は改善が必要だと思います。 ・古い考えは捨て、もっと若い意見を取り入れる。
61	市職員の人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の窓口はどの人が当たっても感じが良い。わかりやすくていい。しかし、まちづくり部は最悪。どんな教育をしているのかギモン。 ・福祉の支援・手続等の配慮がかけられている。戦力外職員が多すぎる。また、そういった職員の給料・手当も多すぎる。人事の見直し等はしているのだろうか? ・上下水道部、美化センターなどは TEL しても行ってもいつでもどなたでも丁寧でとても親切ですが、本館、特に市民課(戸籍の方)は女性が4,5人で話をしている。書類がコピーかFAXなのだから2人で充分でしょう(人件費がムダ)。 ・新聞には市議のトラブルと載っていましたが、トラブルではないですね。

		<p>犯罪ですよ。町民のお金ですよ。そんな人が市議はおかしいです。次の議会だよりはに載りますよね。しっかり調べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の職員が高砂市役所の人とは思えないほどサービス精神にあふれている。ただし、世間では普通。 ・以前、保育の事に関して尋ねた時に、紙を渡されたくらいで、あまり説明がなくわかりづらかった。私の後に人が来て、知り合いなのか、「すぐ終わるから」と言われ、少し不快に思いました。もう少し、こちらの話も聞いてほしいです。「紙に書いてあるので読んでこの日までに出して下さい」としか言われず、聞きたい事が聞けませんでした。 ・職員の身分が複雑で、事務の基本がうまく機能していないのではないかと思います。職員の能力向上は市民サービスに直結します。きちんと仕事する者を評価しなければ、学ぶ気が起こらないのが今の若者です。 ・無知な保健師の仕事を見ていると人件費が勿体ないと思う。人材の無駄削減。 ・公民館の職員が多くて無駄だと思います。暇そうです。 ・市役所の職員の私語が多い。
62	市役所庁舎の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の市の職員さんの対応力が良くなっているように思われる。ハードが良くなれば、ソフト部分も良くなるのではないかと思います。
63	広域行政の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ広域ごみ処理施設を高砂市が全会一致で引き受けたのかわかりません。 ・何もかも無駄。 ・小さな市の為、単独で事業を行うのではなく、加古川市などと合併して事業規模を大きくして行えば良い。 ・姫路市から移住して2年あまり、人口10万人たらずの市政運営を単独でするより加古川市と合併してはどうか?と思います。高砂市に住んでいて加古川市との関わりが多いです。病院、鉄道、買い物 ・ムダな施設が多い。市民病院、総合公園、文化ホール→広域でいい。加古川と一緒にやったらいい。 ・広域ごみ処理、高砂市でする事になってしまったが、環境が悪くなるし、処理の車など増えると思うのでしてほしくなかった!!
64	市の情報施策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの良さをもっと発信して下さい。(例)教育等の無料化(有料でも神戸、西宮は若者に魅力ある町である)。 ・PRがあまりできていない。高砂の古民家カフェなど、もっと有名になってほしい。

9. 生活における実感 * * * * *

問 15 行政全般へのご意見、改善点

市民の生活における実感を調査しました。「そう思う」は回答者のうち「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合、「そうは思わない」は「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答した人の割合です。



(年齢、地区別の回答割合)

施策（質問事項）	1. 安心して子どもを学校に送り出すことができる		2. 人種差別・部落差別など人権に関わる差別がある		3. 安心して医療を受けることができる		4. 高齢者になったときも、安心して生活できる		
	選択肢	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	56.3%	9.4%	9.4%	46.9%	71.9%	15.6%	43.8%	25.0%
	30歳～39歳	44.1%	20.3%	15.3%	44.1%	59.3%	15.3%	25.4%	35.6%
	40歳～49歳	54.5%	12.1%	15.2%	43.9%	56.1%	16.7%	31.8%	37.9%
	50歳～59歳	59.3%	11.1%	5.6%	42.6%	42.6%	27.8%	25.9%	33.3%
	60歳～69歳	48.1%	6.5%	8.3%	36.1%	34.3%	20.4%	17.6%	32.4%
	70歳～79歳	54.5%	2.7%	11.6%	43.8%	48.2%	22.3%	37.5%	27.7%
	80歳以上	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
地区	高砂地区	42.6%	3.7%	13.0%	42.6%	42.6%	25.9%	20.4%	42.6%
	荒井地区	63.4%	7.0%	11.3%	49.3%	49.3%	23.9%	35.2%	33.8%
	伊保地区	51.4%	11.1%	6.9%	47.2%	45.8%	19.4%	27.8%	31.9%
	中筋地区	59.1%	9.1%	27.3%	40.9%	54.5%	22.7%	31.8%	27.3%
	管根地区	56.6%	3.8%	9.4%	30.2%	45.3%	20.8%	32.1%	26.4%
	米田地区	43.8%	13.5%	13.5%	35.4%	53.1%	15.6%	31.3%	28.1%
	阿弥陀地区	48.9%	11.1%	4.4%	51.1%	42.2%	20.0%	15.6%	37.8%
	北浜地区	63.6%	9.1%	9.1%	36.4%	59.1%	9.1%	40.9%	13.6%

施策(質問事項)	5. 安心して子どもを育てることができる		6. 安心して歩道を通ることができる		7. 治安が悪くなってきている		8. 消費トラブルに適切に対応している		
	選択肢	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	50.0%	15.6%	53.1%	25.0%	12.5%	37.5%	15.6%	3.1%
	30歳～39歳	52.5%	13.6%	23.7%	45.8%	30.5%	20.3%	15.3%	10.2%
	40歳～49歳	47.0%	19.7%	33.3%	34.8%	28.8%	19.7%	12.1%	7.6%
	50歳～59歳	37.0%	13.0%	31.5%	37.0%	40.7%	22.2%	16.7%	11.1%
	60歳～69歳	25.0%	11.1%	21.3%	38.9%	21.3%	16.7%	13.0%	6.5%
	70歳～79歳	28.6%	12.5%	27.7%	31.3%	21.4%	23.2%	20.5%	6.3%
	80歳以上	33.3%	0.0%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%
地区	高砂地区	24.1%	18.5%	33.3%	31.5%	20.4%	27.8%	20.4%	5.6%
	荒井地区	47.9%	11.3%	35.2%	26.8%	31.0%	26.8%	14.1%	8.5%
	伊保地区	33.3%	15.3%	20.8%	37.5%	23.6%	15.3%	9.7%	6.9%
	中筋地区	40.9%	18.2%	31.8%	54.5%	31.8%	18.2%	31.8%	9.1%
	曾根地区	41.5%	7.5%	30.2%	34.0%	22.6%	20.8%	24.5%	3.8%
	米田地区	31.3%	12.5%	31.3%	41.7%	25.0%	19.8%	15.6%	9.4%
	阿弥陀地区	37.8%	15.6%	26.7%	37.8%	33.3%	24.4%	8.9%	8.9%
北浜地区	36.4%	13.6%	13.6%	22.7%	9.1%	18.2%	4.5%	9.1%	

施策(質問事項)	9. 高砂市らしい景観がつけられている		10. 広報紙「広報たかさご」が役に立つ		11. 情報公開が積極的に行われている		12. 広く市政に参加できる機会が保障されている		
	選択肢	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	34.4%	6.3%	53.1%	15.6%	28.1%	12.5%	21.9%	9.4%
	30歳～39歳	30.5%	33.9%	67.8%	18.6%	39.0%	20.3%	23.7%	18.6%
	40歳～49歳	19.7%	25.8%	60.6%	12.1%	18.2%	18.2%	13.6%	22.7%
	50歳～59歳	24.1%	37.0%	61.1%	7.4%	22.2%	16.7%	11.1%	29.6%
	60歳～69歳	8.3%	27.8%	58.3%	8.3%	26.9%	21.3%	9.3%	25.0%
	70歳～79歳	17.9%	28.6%	69.6%	7.1%	27.7%	14.3%	14.3%	18.8%
	80歳以上	33.3%	16.7%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%
地区	高砂地区	20.4%	25.9%	59.3%	11.1%	24.1%	14.8%	14.8%	14.8%
	荒井地区	23.9%	29.6%	62.0%	11.3%	22.5%	19.7%	8.5%	25.4%
	伊保地区	15.3%	31.9%	58.3%	12.5%	19.4%	20.8%	9.7%	22.2%
	中筋地区	27.3%	22.7%	68.2%	9.1%	36.4%	18.2%	27.3%	27.3%
	曾根地区	18.9%	34.0%	64.2%	5.7%	32.1%	17.0%	17.0%	20.8%
	米田地区	25.0%	20.8%	64.6%	12.5%	35.4%	15.6%	15.6%	21.9%
	阿弥陀地区	13.3%	28.9%	62.2%	8.9%	22.2%	13.3%	17.8%	17.8%
北浜地区	0.0%	31.8%	72.7%	4.5%	22.7%	18.2%	18.2%	22.7%	

施策(質問事項)	13. 市の行政が効率化されている		14. 市職員の窓口対応に満足している		
	選択肢	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	15.6%	12.5%	50.0%	12.5%
	30歳～39歳	16.9%	18.6%	30.5%	20.3%
	40歳～49歳	12.1%	28.8%	40.9%	24.2%
	50歳～59歳	11.1%	27.8%	35.2%	27.8%
	60歳～69歳	6.5%	35.2%	38.0%	24.1%
	70歳～79歳	15.2%	19.6%	39.3%	19.6%
	80歳以上	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
地区	高砂地区	11.1%	24.1%	31.5%	20.4%
	荒井地区	11.3%	26.8%	38.0%	23.9%
	伊保地区	11.1%	30.6%	34.7%	23.6%
	中筋地区	27.3%	22.7%	63.6%	13.6%
	曾根地区	13.2%	20.8%	37.7%	20.8%
	米田地区	13.5%	26.0%	39.6%	22.9%
	阿弥陀地区	8.9%	22.2%	31.1%	22.2%
北浜地区	4.5%	13.6%	40.9%	18.2%	

令和元年度 市民満足度調査（平成27年度、29年度比較）

1 愛着・親しみ

あなたは、高砂市に「自分のまち」として、どの程度『愛着・親しみ』をもっていますか。
「もっている、ある程度もっている」人の割合

平成27年 75.4% → 平成29年 77.9% → 令和元年 76.4%

選択肢	平成27年		平成29年		令和元年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
もっている	89	27.1%	186	34.0%	136	30.6%
ある程度もっている	159	48.3%	240	43.9%	204	45.8%
あまりもっていない	39	11.9%	54	9.9%	57	12.8%
もっていない	13	4.0%	24	4.4%	16	3.6%
どちらともいえない	26	7.9%	36	6.6%	26	5.8%
無回答	3	0.9%	7	1.3%	6	1.3%
合計	329	100.0%	547	100.0%	445	100.0%

2 住みよさ

あなたは、高砂市を住みよいまちだと感じますか。

「住みよい、どちらかといえば住みよい」と感じている人の割合

平成27年 71.7% → 平成29年 72.2% → 令和元年 73.5%

選択肢	平成27年		平成29年		令和元年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
住みよい	82	24.9%	140	25.6%	108	24.3%
どちらかといえば住みよい	154	46.8%	255	46.6%	219	49.2%
どちらかといえば住みにくい	33	10.0%	57	10.4%	39	8.8%
住みにくい	9	2.7%	23	4.2%	21	4.7%
どちらともいえない	49	14.9%	62	11.3%	51	11.5%
無回答	2	0.6%	10	1.8%	7	1.6%
合計	329	100.0%	547	100.0%	445	100.0%

3 住み続けたさ

あなたは、今後も高砂市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい、どちらかといえば住み続けたい」と思う人

平成27年 74.1% → 平成29年 77.7% → 令和元年 77.3%

選択肢	平成27年		平成29年		令和元年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
住み続けたい	135	41.0%	226	41.3%	175	39.3%
どちらかといえば住み続けたい	109	33.1%	199	36.4%	169	38.0%
どちらかといえば住み続けたくない	20	6.1%	35	6.4%	20	4.5%
住み続けたくない	5	1.5%	15	2.7%	14	3.1%
どちらともいえない	58	17.6%	65	11.9%	60	13.5%
無回答	2	0.6%	7	1.3%	7	1.6%
合計	329	100.0%	547	100.0%	445	100.0%

4 生活における実感

あなたは、次の記述についてどう思われますか。

「そう思う」人の割合と「そう思わない」人の割合の比較。

順位	選択肢	平成27年		平成29年		令和元年	
		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
1	広報紙「広報たかさご」が役に立つ	65.0%	10.0%	65.1%	12.3%	64.5%	10.5%
2	安心して子どもを学校に送り出すことができる	46.2%	11.2%	53.4%	11.5%	54.8%	9.4%
3	安心して医療を受けることができる	52.0%	18.8%	56.5%	17.4%	49.4%	20.5%
4	市職員の窓口対応に満足している	31.0%	28.3%	39.1%	23.2%	40.1%	22.9%
5	安心して子どもを産み育てることができる	29.5%	17.0%	41.2%	18.8%	39.2%	14.8%
6	高齢者になったときも、安心して生活できる	28.0%	33.1%	32.3%	32.0%	29.9%	32.5%
7	安心して歩道を通行することができる	27.1%	42.6%	30.7%	35.1%	29.7%	37.0%
8	情報公開が積極的に行われている	22.2%	23.4%	25.6%	20.5%	28.0%	18.3%
9	治安が悪くなってきている	46.2%	17.9%	34.4%	21.4%	26.1%	22.6%
10	高砂市らしい景観がつくられている	16.7%	29.8%	21.5%	30.5%	20.6%	29.5%
11	消費トラブルに適切に対応している	13.4%	11.2%	15.8%	10.9%	17.0%	8.1%
12	広く市政に参加できる機会が保障されている	13.1%	24.3%	17.5%	25.7%	15.4%	23.0%
13	市の行政が効率化されている	9.7%	30.1%	14.9%	27.6%	13.2%	27.0%
14	人種差別・部落差別など人権に関わる差別がある	18.2%	38.3%	15.5%	39.8%	11.8%	43.4%

5 市施策の総合的な満足度

高砂市の行政施策に対する総合的な満足度について

満足を5点、不満を1点と5点満点で換算した場合（満足5点、やや満足4点、ふつう3点、やや不満2点、不満1点とした場合の無回答を除く平均点）

平成27年 2.92点 → 平成29年 3.03点 → 令和元年 3.03点

選択肢	平成27年		平成29年		令和元年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
満足	3	0.9%	18	3.3%	11	2.5%
やや満足	56	17.0%	123	22.5%	91	20.4%
ふつう	184	55.9%	259	47.3%	239	53.7%
やや不満	61	18.5%	86	15.7%	66	14.8%
不満	14	4.3%	30	5.5%	17	3.8%
無回答	11	3.3%	31	5.7%	21	4.7%
合計	329	100.0%	547	100.0%	445	100%

6 施策ごとの重要度と満足度

下記の総合計画施策項目の8分野64項目（平成25年度、27年度は61項目）について、「重要度」（これからの大切さ）と「満足度」（現在の評価）の質問に対していただいた回答を下記の配点で点数化し、5点満点とした場合の評価及び順位を算出しました。（無回答者を除く。）

評価点	1点	2点	3点	4点	5点
重要度	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要
満足度	不満	やや不満	どちらともいえない	やや満足	満足

(1) 施策の項目の満足度のランキング

① 全回答者の上位満足度

(64項目中(平成27年度は61項目)の満足度の評価の高いベスト5です。)

順位	平成27年		平成29年		令和元年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	上水道の供給	3.72	上水道の供給	3.73	上水道の供給	3.74
2	救急活動	3.58	下水道の整備	3.61	下水道の整備	3.57
3	消防活動	3.56	救急活動	3.53	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.53
4	下水道の整備	3.54	消防活動	3.49	救急活動	3.51
5	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.49	社会教育施設の整備	3.40	社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	3.48

② 全回答者の下位満足度

(64項目中(平成27年度は61項目)の満足度の評価の低いワースト5です。)

順位	平成27年		平成29年		令和元年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.58	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.64	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.54
2	市の財政運営の健全化	2.59	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.72	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	2.66
3	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.65	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.73	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.71
4	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.67	市職員の人材育成の推進	2.79	商業の振興	2.74
5	市職員の人材育成の推進	2.67	商業の振興	2.80	観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	2.76

(2) 施策の項目の重要度のランキング

① 全回答者の上位重要度

(64項目中(平成27年度は61項目)の重要度の評価の高いベスト5です。)

順位	平成27年		平成29年		令和元年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.61	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.45	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.48
2	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.57	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.45	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.48
3	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.52	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.38	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.37
4	防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.52	子育て支援の充実	4.36	地域福祉の取り組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活を送れる環境づくり)	4.34
5	地域福祉の取り組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活を送れる環境づくり)	4.47	救急活動	4.35	救急活動	4.34

② 全回答者の下位重要度

(64項目中(平成27年度は61項目)の重要度の評価の低いワースト5です。)

順位	平成27年		平成29年		令和元年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	国際交流の推進	3.40	国際交流の推進	3.45	国際交流の推進	3.42
2	男女共同参画の推進	3.46	人権教育・人権啓発	3.53	水産業の振興	3.50
3	芸術・文化の振興	3.48	水産業の振興	3.57	農業の振興	3.52
4	人権教育・人権啓発	3.52	男女共同参画の推進・女性活躍の促進	3.58	人権教育・人権啓発	3.53
5	水産業の振興	3.56	地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.58	地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.54

分野	施策の項目		平成 27 年				平成 29 年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
参画と協働	1 (1)	市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	3.9	37	2.82	46	3.93	34	2.95	45	3.92	38	2.94	45
	2 (2)	広報・広聴活動の充実	3.94	32	3.21	9	3.93	35	3.29	8	3.91	41	3.3	8
	3 (3)	地域コミュニティ活動の促進	3.9	35	3.07	13	3.94	32	3.05	26	3.89	43	3.09	21
	4	移住・定住・交流の促進 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	3.82	44	2.95	44	3.87	44	2.96	41
参画と協働の推進			3.91	5/8	3.03	3/8	3.91	4/8	3.06	4/8	3.89	5/8	3.07	7/8
健康・福祉	5 (4)	地域福祉の取組みの推進 (住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.47	5	2.99	26	4.35	6	3.05	30	4.34	4	3.06	24
	6 (5)	子育て支援の充実	4.4	8	2.95	32	4.36	4	3.1	17	4.30	8	3.18	15
	7	結婚・出産への支援 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	4.1	17	3.06	23	4.11	20	3.10	18
	8	青少年(若者)への支援 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	3.96	30	2.9	49	3.98	31	2.89	49

分野	施策の項目		平成 27 年				平成 29 年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
	9 (6)	ひとり親家庭の自立支援	4	27	2.97	31	3.91	39	2.94	47	3.92	37	2.92	47
	10 (7)	7 障がい者福祉の充実	4.18	17	2.92	40	4.06	23	2.96	42	4.14	19	2.89	50
	11 (8)	高齢者福祉、介護保険事業の充実	4.36	11	2.87	43	4.22	9	2.95	43	4.21	11	2.95	42
	12 (9)	生活困窮者への支援	3.67	49	2.93	38	3.69	53	2.95	46	3.67	55	2.94	43
	13 (10)	健康増進(市民の健康づくり、疾病予防)	4.14	19	3.28	7	4.07	20	3.22	10	4.06	22	3.30	7
	14 (11)	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.52	3	2.78	49	4.38	3	2.85	55	4.37	3	2.66	64
	15 (12)	福祉医療の充実(高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成)	4.37	10	3.02	19	4.18	14	3.07	21	4.20	13	3.07	23
	健康・福祉		4.23	2/8	2.97	5/8	4.12	2/8	3.00	5/8	4.07	8/8	2.99	5/8

分野	施策の項目		平成 27年				平成 29年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
教育・文化など	16 (13)	幼児教育(幼稚園等の就 学前教育)の充実	4	28	3.15	12	4.1	19	3.08	20	4.02	25	3.19	14
	17 (14)	義務教育(小中学校)の充 実	4.21	15	3.32	6	4.21	11	3.21	11	4.16	18	3.25	9
	18 (15)	家庭・地域と学校との連 携	4.08	23	3.19	11	4.05	24	3.06	24	3.99	29	3.14	17
	19 (16)	学習環境の整備(学校施 設整備、給食、空調など)	3.99	29	2.95	33	4.01	25	3.02	35	4.07	21	3.25	10
	20 (17)	社会教育施設の整備(図 書館、教育センター、公民 館など)	4.12	20	2.72	55	3.99	27	3.4	5	4	27	3.48	5
	21 (18)	生涯学習の充実	3.73	47	2.94	34	3.74	48	3.14	12	3.74	49	3.10	20
	22 (19)	スポーツ活動の推進	3.63	53	3.05	15	3.63	56	3.11	15	3.59	59	3.10	19
	23 (20)	芸術・文化の振興	3.48	59	2.9	41	3.59	59	3	36	3.54	60	3.00	35
	24 (21)	国際交流の推進	3.4	61	2.89	42	3.45	64	2.98	40	3.42	65	2.92	48
	25 (22)	人権教育・人権啓発	3.52	58	3.01	22	3.53	63	3.05	27	3.53	62	3.01	30

分野	施策の項目		平成 27年				平成 29年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
	26 (23)	男女共同参画の推進・女性活躍の促進	3.46	60	3.01	20	3.58	61	3.02	33	3.61	58	3.01	31
	教育・文化など		3.78	7/8	3.01	4/8	3.81	7/8	3.10	3/8	3.52	1/8	2.98	4/8
安全・安心	27 (24)	消防活動	4.28	13	3.56	3	4.22	10	3.49	4	4.20	12	3.44	6
	28 (25)	救急活動	4.4	6	3.58	2	4.35	5	3.53	3	4.34	5	3.51	4
	29 (26)	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.57	2	3	24	4.45	2	3.13	13	4.48	2	3.08	22
	30 (27)	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.61	1	2.93	37	4.45	1	3.12	14	4.48	1	3.24	12
	31 (28)	防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.52	4	2.93	39	4.28	8	3.07	22	4.31	7	3.03	29
	32 (29)	交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	4.37	9	2.98	29	4.18	13	3.08	19	4.18	16	2.97	39
	33 (30)	平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	3.74	46	3.04	18	3.72	51	3.02	32	3.71	53	3.04	26

分野	施策の項目		平成 27年				平成 29年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位	評価 平均	順位								
	34 (31)	消費生活(消費者保護対策、消費生活相談など)	3.81	41	2.98	30	3.73	50	3.03	31	3.78	48	2.98	38
	安全・安心		4.29	1/8	3.13	2/8	4.17	1/8	3.18	2/8	3.99	7/8	3.00	6/8
生活環境	35 (32)	上水道の供給	4.19	16	3.72	1	4.16	16	3.73	1	4.26	10	3.74	1
	36 (33)	下水道の整備	4.23	14	3.54	4	4.17	15	3.61	2	4.27	9	3.56	2
	37 (34)	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	4.3	12	3.49	5	4.29	7	3.38	6	4.32	6	3.53	3
	38 (35)	広域(加古川市・稲美町・播磨町)ごみ処理の推進	3.78	44	3	23	3.97	29	3.11	16	3.99	28	3.18	16
	39 (36)	し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	3.9	36	3.26	8	3.9	40	3.31	7	3.86	45	3.22	13
	40 (37)	斎場の運営、市有墓地の整備	3.77	45	3.2	10	3.74	46	3.28	9	3.78	47	3.25	11
	41 (38)	地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	3.93	33	3.01	21	3.91	38	2.99	39	3.98	32	3.00	34
42 (39)	地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	3.98	30	2.94	35	3.99	26	2.99	38	4.03	23	3.01	32	
	生活環境		4.01	3/8	3.27	1/8	4.02	3/8	3.30	1/8	3.91	6/8	3.12	8/8

分野	施策の項目		平成 27年				平成 29年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
都市基盤の整備	43 (40)	土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	3.81	40	2.83	45	3.86	43	2.83	56	3.90	42	2.77	60
	44 (41)	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	4.07	24	2.58	61	4.1	18	2.64	64	4.20	14	2.54	65
	45 (42)	社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	4.12	21	2.77	50	4.07	21	2.89	51	4.17	17	2.86	53
	46 (43)	公園・緑地の整備	3.84	39	3.06	14	3.92	36	2.99	37	3.94	36	2.93	46
	47 (44)	河川・港湾の整備、活用	3.85	38	3	25	3.88	42	3.05	25	3.91	40	3.03	28
	48 (45)	市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	3.67	50	2.76	51	3.64	55	2.86	53	3.63	56	2.87	52
	49 (46)	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	3.95	31	2.67	58	3.97	28	2.72	63	4.01	26	2.71	63
	50 (47)	景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	3.62	54	2.87	44	3.69	54	2.93	48	3.74	52	2.88	51
都市基盤の整備			3.87	6/8	2.82	7/8	3.89	5/8	2.86	8/8	3.82	4/8	2.87	2/8

分野	施策の項目		平成 27年				平成 29年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
	※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		評価 平均	順位										
産業等の振興	51 (48)	農業の振興	3.61	56	2.99	27	3.61	57	2.96	41	3.52	63	2.98	37
	52 (49)	水産業の振興	3.56	57	2.99	28	3.57	62	3.02	34	3.50	64	2.97	40
	53 (50)	工業の振興、企業誘致の促進	3.78	43	3.04	17	3.74	49	3.1	18	3.74	50	3.05	25
	54 (51)	商業の振興	3.93	34	2.75	52	3.89	41	2.8	60	3.94	35	2.74	62
	55 (52)	勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	4.02	25	2.78	48	3.95	31	2.88	52	3.91	39	2.84	54
	56 (53)	観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	3.71	48	2.74	53	3.7	52	2.81	59	3.63	57	2.76	61
	57 (54)	地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.61	55	2.81	47	3.58	60	2.86	54	3.53	61	2.80	58
産業等の振興			3.75	8/8	2.87	6/8	3.72	8/8	2.92	6/8	3.75	2/8	2.78	1/8
行政経営	58 (55)	市の財政運営の健全化	4.4	7	2.59	60	4.2	12	2.82	58	4.18	15	2.80	55
	59 (56)	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	4.12	22	2.65	59	4.06	22	2.73	62	4.03	24	2.78	59

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの		平成 27 年				平成 29 年				令和元年			
			重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
			評価 平均	順位										
	60 (57)	市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	4.14	18	2.69	56	3.92	37	2.82	57	3.95	34	2.80	56
	61 (58)	市職員の人材育成の推進	4.01	26	2.67	57	3.93	33	2.79	61	3.99	29	2.80	57
	62 (59)	市役所庁舎の整備	3.65	51	2.73	54	3.75	45	2.89	50	3.70	54	3.01	33
	63 (60)	広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	3.79	42	3.05	16	3.74	47	3.05	29	3.82	46	2.99	36
	64 (61)	市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	3.64	52	2.94	36	3.59	58	3.05	27	3.74	51	2.94	44
	行政経営		3.96	4/8	2.76	8/8	3.88	6/8	2.88	7/8	3.81	3/8	2.93	3/8
	全項目の平均 ※平成 25 年度、27 年度は 61 項目 平成 29 年度は 64 項目		3.98		2.98		3.95		3.04		3.96	33	3.04	27